8.入力シートデーターのシート「印刷フォームソートデーター」等への複写マクロマニュアル	
<	
1. には 2021,2019,2016 のいずれかが入ります。	
○には1, 2, 3のいずれかが入ります。	
□には1, 2, 3, 4のいずれかが入ります。	
2.例えば、 CV-DataBaseAdvance4000Ver1(コンピュータ 台リリース配布版).xlsm	
において、	
2021CV-DataBaseAdvance4000Ver1(コンピュータ 2 台リリース配布版).xlsm	
を表します。	
4. 実際のそれぞれの説明では、2021版3台の各ファイルを用いて説明していきます。	
5. ファイル	
CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 試用版.xlsm	
CV-DataBaseAdvance 呼び出し印刷 Ver1(コンピュータ 〇 台リリース配布版).xls	
および	
ファイル	
CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1 試用版.xlsm	
CV-DataBaseAdvance スーパー呼び出し印刷 Ver1(コンピュータ 〇 台リリース配布版).xlsm	
には、入力シートの行数追加・削除に関するマクロ機能はありません。	
<目次>	
1. ファイル	
CV-DataBaseAdvance40Ver1 試用版.xlsm	
CV-DataBaseAdvance40Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm	
の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
9-20日・	•
2. ファイル	
CV-DataBaseAdvance100Ver1 試用版.xlsm	
CV-DataBaseAdvance100Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm	
	28
3. ファイル	
CV-DataBaseAdvance200Ver1 試用版.xlsm	
CV-DataBaseAdvance200Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm	
の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
4. ファイル	
CV-DataBaseAdvance400Ver1 試用版.xlsm	
CV-DataBaseAdvance400Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm	
 の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P	16

5.	ファイル	
	CV-DataBaseAdvance600Ver1 試用版.xlsm	
	CV-DataBaseAdvance600Ver1(コンピュータ 台リリース配布版).xlsm	
	の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P22
6.	ファイル	
	CV-DataBaseAdvance800Ver1 試用版.xlsm	
	CV-DataBaseAdvance800Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm	
	の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P28
7.	ファイル	
	CV-DataBaseAdvance1000Ver1 試用版.xlsm	
	CV-DataBaseAdvance1000Ver1(コンピュータ 合リリース配布版).xlsmの場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P34
Q	ファイル	
0.	CV-DataBaseAdvance2000Ver1 試用版.xlsm	
	CV-DataBaseAdvance2000Ver1(コンピュータ 台リリース配布版).xlsm	
		P40
9.	ファイル	
	CV-DataBaseAdvance4000Ver1 試用版.xlsm	
	CV-DataBaseAdvance4000Ver1(コンピュータ 台リリース配布版).xlsm	
	の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P46
10.	. フ <u>ァイル</u>	
	CV-DataBaseAdvance8000Ver1 試用版.xlsm	
	CV-DataBaseAdvance8000Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm	
	の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P52
11.	. ファイル	
	CV-DataBaseAdvance16000Ver1 試用版.xlsm	
	CV-DataBaseAdvance16000Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm	
	の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P57
12	2. ファイル CV DataBaseAdvance 軽特版 40Vor1 計田版 vlam	
	CV-DataBaseAdvance 軽装版 40Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance 軽装版 40Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm	
		P63
	ンツロ・	1 00

13.	CV-DataBaseAdvance 軽装版 100Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance 軽装版 100Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
14.	ファイル CV-DataBaseAdvance 軽装版 200Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance 軽装版 200Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
15.	ファイル CV-DataBaseAdvance 軽装版 400Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseAdvance 軽装版 400Ver1(コンピュータ 台リリース配布版).xlsm の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
16.	ファイル
17.	ファイル
18.	ファイル CV -DataBaseAdvance8000Ver1(音声付き)試用版.xlsm CV -DataBaseAdvance8000Ver1(音声付き)(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
19.	ファイル CV -DataBaseAdvance16000Ver1(音声付き)試用版.xlsm CV -DataBaseAdvance16000Ver1(音声付き)(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
20.	ファイル CV-DataBaseMonster(Vol.) Ver1 試用版.xlsm CV-DataBaseMonster(Vol.) Ver1 (コンピュータ 台リリース配布版) .xlsm の場合:・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1. ファイル

CV-DataBaseAdvance40Ver1 試用版.xlsm

CV-DataBaseAdvance40Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm
の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance40Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{処理呼出3}を選択すると次の[図 1]の画面になります。

[図1]



上の[図1]のコマンドボタン

入力シートから印刷ソートデーターシートへ複写処理等呼出

をクリックすると、次の[図2]の画面になります。

) 7 ± 1 1 40 5 = 71 /L ±11 1 = 6 4 ±15 = -71 /L ±11 1 = 6 40 1	
入力シートからファイル作成ソートデーターへ複写・ファイル作成ソートデーター消去 	×
	次の①, ②の順に選択して下さい。
	① コピー先印刷ソートデーターシート等選択
	v
	-
	② コピー元入力シート選択, コピー処理
	<u>-</u>
	A comb. Let a Scherwick and Aller and A Wolfe And You
	★ 印刷ソートデーターシート等選択・データー 削除処理
	·
	キャンセル 戻る
1	

上の[図2]の画面のドロップダウンリスト

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択



写先の印刷ソートデーターシートを選択しますが、今の場合は「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」選

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択

前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ 択して としてみます。

② コビー元入力シート選択,コビー処理

次に で の部分で をクリックし

て複写元の入力シート 人力AA1(高校人試通知書作成データー) を選択すると即座に途中次の「図3]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」(デフ

ると即座に途中次の[図3]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。複写が完了すると[図4]の画面が再び表示されます。



[図4]

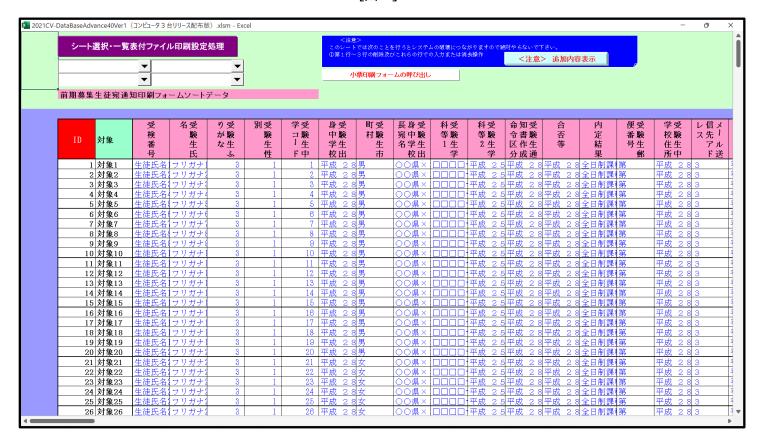


上の[図 4]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックすると印刷フォームデーターソートシート

「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が表示されて次の[図5]の画面になります。ただし、[図5]の画

面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図5]



2. ファイル

CV-DataBaseAdvance100Ver1 試用版.xlsm

CV-DataBaseAdvance100Ver1(コンピュータ 台リリース配布版).xlsm
の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance100Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ ^{処理呼出3} を選択すると次の[図 6]の画面になります。

[図6]

▶ シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			×			
			^			
設定シート等選択,処理呼出1 入力シート等選択,処理呼出2		出7 処理呼出8 印刷フォームシート選択 印刷フォール	ムソートデータ選択 │ 追加ワークシート1~54選択 │ 追加ワークシー ✓ ▶			
	シート間の初	复写処理呼出				
	入力シートから印刷ソートデー	-ターシートへ複写処理等呼出				
	印刷ソートデーターシート	から入力シートへ複写呼出				
	ドロップダウン	形式処理呼出				
	行挿入□Ⅰ	ピー処理呼出				
	罫線引き	· 処理呼 出				
縦から横へのデーター複写処理呼出						
	空白行含む	行削除処理呼出				
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示			
セルの広範囲選択呼	出キャンセル	システム終了				

上の[図6]の画面のコマンドボタン

入力シートから印刷ソートデーターシートへ複写処理等呼出

をクリックすると、次の[図7]の画面になります。

↓ 入力シートからファイル作成ソートデーターへ複写・ファイル作成ソートデーター消去	×
	次の①、②の順に選択して下さい。
	① コピー先印刷ソートデーターシート等選択
	② コピー元入力シート選択, コピー処理
	·
	★ 印刷ソートデーターシート等選択・データー削除処理
	キャンセル 戻る

上の[図7]の画面のドロップダウンリスト

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択

•	の部分ですをクリックして複
---	---------------

写先の印刷ソートデーターシートを選択しますが、今の場合は「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」選

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択

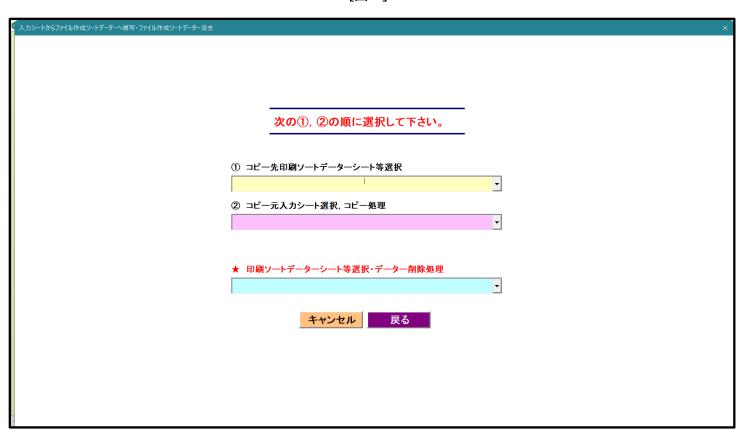
前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター 択して としてみます。

② コビー元入力シート選択,コビー処理

ると即座に途中次の[図 8]画面が表示されて、入力シート「入力 AA 1 (高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA 1」です。)の第 4 行以下第 5 行、第 6 行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム 1 ソートデーター」です。)の第 4 行以下に複写されます。複写が完了すると[図 9]の画面が再び表示されます。



[図9]





上の[図 9]の画面のコマンドボタン **キャンセル** をクリックすると印刷フォームデーターソートシート

「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が表示されて次の[図10]の画面になります。ただし、[図10] の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図10]

シート選択・一覧		レ印刷設定					では次のこと	を行うとシステ. びこれらの行で(^{下さい。} ほ> 追加内?	容表示			
	▼		▼			4	栗印刷フォ・	-ムの呼び出し	,							
前期募集生徒宛通	to co ella .					ı										
刑别券未土证光理	지다 회에 가장	ームノートフ														
	受	名受	り受	別受	学受	身受	町受	長身受	科受	科受	命知受		内	便受	学受	レ
ID 対象	検	験	が験	験	コ験	中験	村験	宛中験	等験	等験	令書験		定	番験	校験	7
1D N13K	番	生	な生	生	生	学生	_ 生	名学生	1 生	2 生	区作生		結	号生	住生	
11.5	号	氏	£.	性	ド中	校出	市	校出	学	学	分成通		果	郵	所中	
1 対象1	生徒氏名1	フリガナ1	3	1	1	平成 28		〇〇県×					全日制課	214	平成 28	
2 対象2 3 対象3	生徒氏名2		3	1	2 3	平成 28		○○県×				8 平成 2 8 平成 2 8	3 全日制課 3 全日制課	弗	平成 28	
3 対象3 4 対象4			3	1	4	平成 28		〇〇県×					3 全日制課	労	平成 28	
5 対象5	生徒氏名		3	1	- 4 5	平成 28		〇〇県×					3 全日制課		平成 28	
6 対象6	生徒氏名6		3	1		平成 28		〇〇県×					3 全日制課		平成 28	
7 対象7	生徒氏名7		3	î	7			OO県X					全日制課		平成 2.8	
8 対象8	生徒氏名8		3	1	8	平成 28		〇〇県×				8 平成 28			平成 28	
9 対象9	生徒氏名8	フリガナ!	3	1	9	平成 28	男	〇〇県×		平成 25	平成 2		全日制課		平成 28	
10 対象10	生徒氏名1		3	1	10	平成 28		○○県×		平成 25	平成 2		全日制課	217	平成 28	
11 対象11	生徒氏名]		3	1	11			〇〇県×					全日制課		平成 28	
12 対象12	生徒氏名!		3	1	12	平成 28		〇〇県×				8 平成 28			平成 28	
13 対象13	生徒氏名1		3	1	13			〇〇県×				8 平成 28			平成 28	
14 対象14 15 対象15	生徒氏名!		3	I	14 15			○○県× ○○県×			1.723	8 平成 28 8 平成 28	3 全日制課 3 全日制課	214	平成 28	
16 対象16	生徒氏名		3	1	16	1.754		〇〇県 X		1 /24	1 700	8 平成 2 8 8 平成 2 8		第	平成 28	-
17 対象17	生徒氏名		3	1	17	平成 28		〇〇県 X				8 平成 2 8		笙	平成 28	
18 対象18	生徒氏名]		3	1	18	平成 28		OO県×				1 754	3 全日制課	第	平成 2.8	
19 対象19	生徒氏名1		3	1	19			〇〇県×		平成 25	平成 2	8 平成 28	全日制課	第	平成 28	
20 対象20	生徒氏名2	フリガナ2	3	1	20	平成 28		〇〇県×		平成 25	平成 2	8 平成 28	全日制課	第	平成 28	
21 対象21	生徒氏名2		3	1	21	平成 28		〇〇県×			1 700	8 平成 28			平成 28	
22 対象22	生徒氏名2		3	1	22	平成 28		〇〇県×				8 平成 28			平成 28	
23 対象23	生徒氏名2		3	1	23	平成 28		〇〇県×		1.704	1 700		全日制課		平成 28	
24 対象24	生徒氏名2		3	1		平成 28		00県×					全日制課		平成 28	
25 対象25 26 対象26	生徒氏名2	フリガチ2 フリガナ2	3	1	25	平成 28		○○県× ○○県×				- 1.704 -	B 全日制課 B 全日制課	P14	平成 28	

3. ファイル

CV-DataBaseAdvance200Ver1 試用版.xlsm

CV-DataBaseAdvance200Ver1(コンピュータ 台リリース配布版).xlsm
の場合:

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance200Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ ^{処理呼出3}を選択すると次の[図11]の画面になります。

[図11]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			,
設定シート等選択,処理呼出1 入力シート等選択,処理呼出2	2 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理	即呼出7 処理呼出8 印刷フォームシート選択 印刷	フォームソートデータ選択 追加ワークシート1~54選択 追加ワークシー
	シート間の	複写処理呼出	
	入力シートから印刷ソート	データーシートへ複写処理等呼出	
	印刷ソートデーターシー	トから入力シートへ複写呼出	
	ドロップダウ	ン形式処理呼出	
	————————————————————————————————————	 ピー処理呼出	
	————————————————— 罫線引		
	縦から横への ⁻	 データー複写処理呼出	
		—————————— 行削除処理呼出	
 標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼		システム終了	- 135HO913C3

上の[図11]の画面のコマンドボタン

入力シートから印刷ソートデーターシートへ複写処理等呼出

をクリックすると、次の[図12]の画面になります。

1 3 ± 5 1 ± 5 3 ± 70 (£ ± 5) 1 = 5 × 4 ± 70 1 = 5 × 4 ± 70 1 = 6 ×	
2 入力シートからファイル作成ソートデーターへ複写・ファイル作成ソートデーター消去	×
	次の①、②の順に選択して下さい。
	① コピー先印刷ソートデーターシート等選択
	② コピー元入力シート選択, コピー処理
	-
	★ 印刷ソートデーターシート等選択・データー削除処理
	T
	= 7
	キャンセル 戻る

上の[図12]の画面のドロップダウンリスト

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択

の部分でした複

写先の印刷ソートデーターシートを選択しますが、今の場合は「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」選

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択

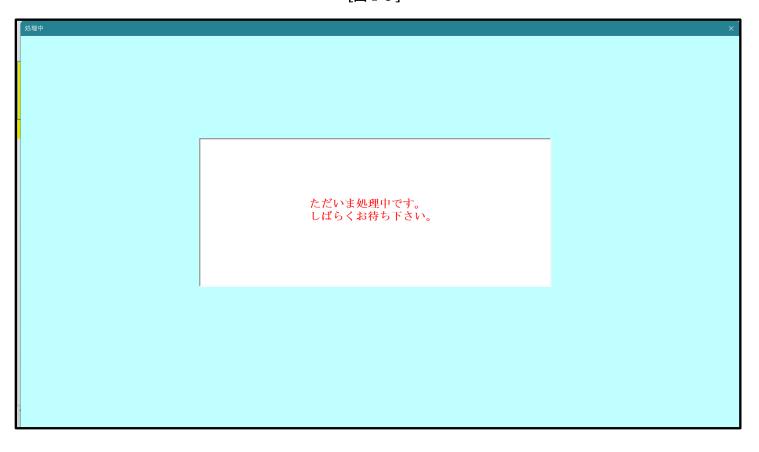
前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター 択して としてみます。

② コビー元入力シート選択、コビー処理

次に の部分で をクリックし

て複写元の入力シート 人力AA1(高校人試通知書作成データー) を選択すると即座に途中次の「図13]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」(デ

ると即座に途中次の[図13]の画面が表示されて、人力シート「人力 AA1 (高校人試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。複写が完了すると「図14]の画面が再び表示されます。



[図14]

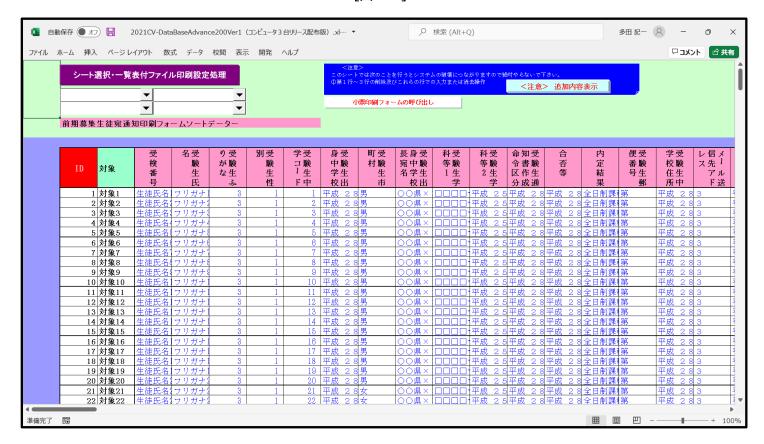


上の[図14]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックすると印刷フォームデーターソートシー

ト「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が表示されて次の[図15]の画面になります。ただし、

[図15]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図15]



•	ファイル		
		CV-DataBaseAdvance400Ver1 試用版.xlsm	
		CV-DataBaseAdvance400Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版)	.xlsm
	の場合:		

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance400Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

<u>シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理</u> 各シートに配置したコマンドボタン

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ 処理呼出3 を選択すると次の[図 1 6]の画面になります。

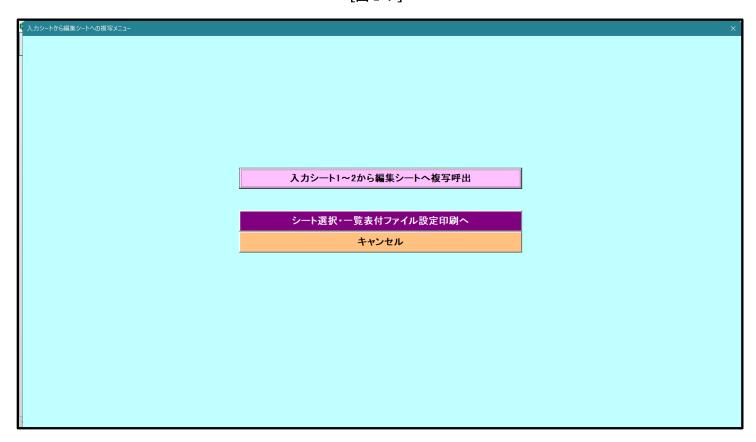
[図16]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷						
設定シート等選択, 処理呼出1 入力シート選択, 処理呼出2 処理呼出	53 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼じ	出7 処理呼出8 処理呼出9 入力・編集シート/	への空白入力及び消去処理 印刷フォームシート選択 印刷フォームソート ()			
シートデーター全	削除消去呼出	選択編集シートIDナ	ンバリング罫線5本区切り処理呼出			
選択入力シート行	追加削除呼出	選択編集	シートデーター消去呼出			
ファイル作成コピー用選	択複写メニュー呼出	選択編集シー	ト全データー削除初期化呼出			
シート間の複写	写処理呼 出	標準等	ンート名等シート表示			
ドロップダウン形	式処理呼出	標準シート名等の	シート名設定シートへの複写処理			
入力からソートデーター	-へ複写処理等呼出	入力シー	ト間の複写メニュー呼出			
入力シートから編集シート	への複写メニュー呼出	編集シート間の行及び列単位複写メニュー呼出				
入力シート選択・データ	一行選択消去呼出	空白入力・消去処理呼出				
印刷ソートデーターシートか	ら入力シートへ複写呼出	行挿入コピー処理呼出				
編集シートから入力シートへ	の複写処理メニュー呼出					
選択編集シート行挿入罫線区は]りDATA入力準備処理呼出	縦から横へのデーター複写処理呼出				
選択編集シート行削除罫線区は]りDATA入力準備処理呼出	空白行	合む行削除処理呼出			
	A					
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示			
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了				

上の[図16]の画面のコマンドボタン

入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出

をクリックすると、次の[図17]の画面になります。



更に、上の[図17]の画面のコマンドボタン

入力シート1~2から編集シートへ複写呼出

をクリックすると次の[図18]の画面になります。



上の[図18]の画面の



複写処理実行 をクリックすると複写処理が開始されます。

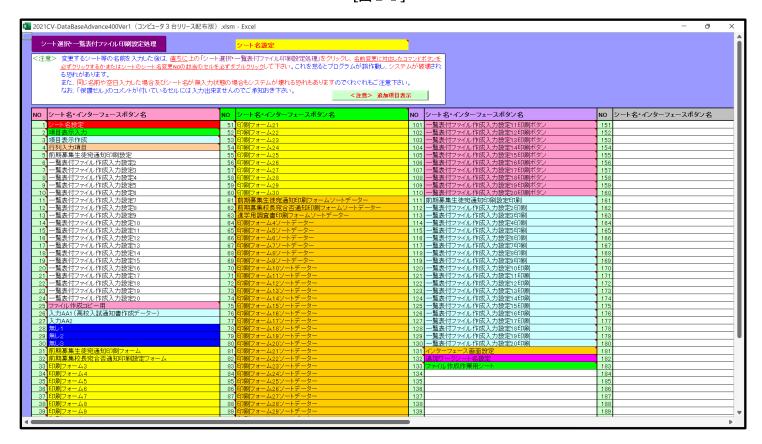
複写処理が開始されると途中次の[図19]が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データ ー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。) の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行 を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デ フォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写 されます。複写が完了すると[図20]の画面が再び表示されます。



[図20]

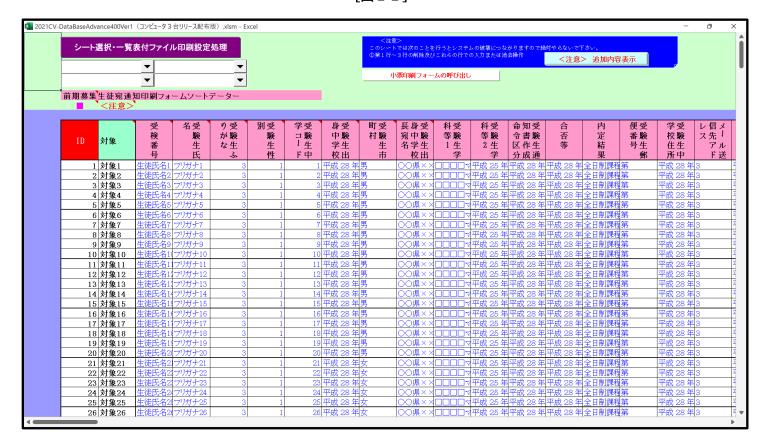


上の[図 2 0]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックするとシート「シート名設定」が表示されて次の[図 2 1]の画面になります。



上の[図21]の画面の 61前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター の部分において、左側のセル 61

を選択してダブルクリックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が選択され次の[図22]の画面のようになります。ただし、[図22]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。



5.	ファイル		
		CV-DataBaseAdvance600Ver1 試用版.xlsm	
		CV-DataBaseAdvance600Ver1(コンピュータ 合リリース配布版)	.xlsm
	の場合:		

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance600Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ ^{処理呼出3}を選択すると次の[図 2 3]の画面になります。

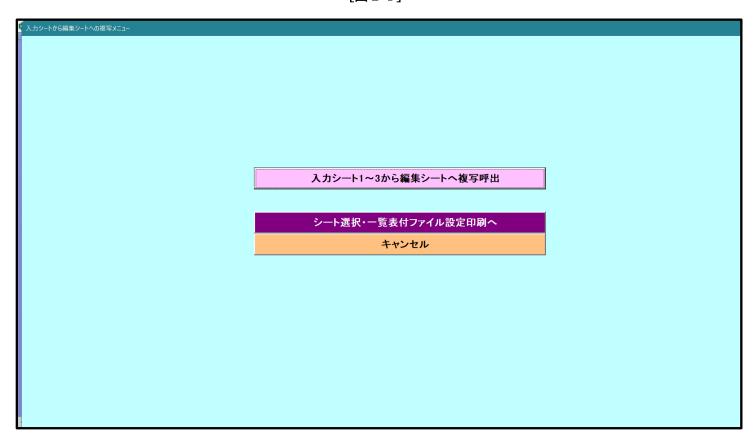
[図23]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			
設定シート等選択,処理呼出1 入力シート選択,処理呼出2 処理呼出3	処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼	*出7 処理呼出8 処理呼出9 入力・編集シートへの	の空白入力及び消去処理 印刷フォームシート選択 印刷フォームソ
シートデーター全削	涂消去呼出	選択編集シートIDナン	ンバリング罫線5本区切り処理呼出
選択入力シート行追	加削除呼出	選択編集	シートデーター消去呼出
ファイル作成コピー用選択核	[写メニュー呼出	選択編集シート	全データー削除初期化呼出
シート間の複写処	<u>L</u> 理呼出	標準シ	ート名等シート表示
ドロップダウン形式処	<u>]</u> 理呼出	標準シート名等のシ	ート名設定シートへの複写処理
入力からソートデーターへ	複写処理等呼出	入力シート	ト間の複写メニュー呼出
入力シートから編集シートへの	複写メニュー呼出	編集シート間の行	及び列単位複写メニュー呼出
入力シート選択・データー	行選択消去呼出	空白刀	入力·消去処理呼出
印刷ソートデーターシートから	しカシートへ複写呼出	行挿 ノ	人コピー処理呼出
編集シートから入力シートへの	複写処理メニュー呼出	工	線引き処理呼出
選択編集シート行挿入罫線区切り	DATA入力準備処理呼出	縦から横へ	のデーター複写処理呼出
選択編集シート行削除罫線区切りD	ATA入力準備処理呼出	空白行台	む行削除処理呼出
		1	
標準画面表示 標準画面表示 ====================================	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了	

上の[図23]の画面のコマンドボタン

入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出

をクリックすると、次の[図24]の画面になります。



更に、上の[図24]の画面のコマンドボタン

入力シート1~3から編集シートへ複写呼出

をクリックすると次の[図25]の画面になります。

入力シート1~20から編集シートへ複写			
[Page1 (人力シート1~3)]			
一1 複写シート組合せ選択 ――――――			
□ 入力AA1 (高校入試通知書作成データー)			•
□ 入力AA2		\longrightarrow	
厂入力AA3		→	▼
2 処理	全コンボボックスキャンセル		
全シートチェックキャンセル	複写処理実行		
		[
	キャンセル	入力シートからの複写メニューへ	

上の[図25]の画面の



ッドボタン 複写処理実行

■をクリックすると複写処理が開始されます。

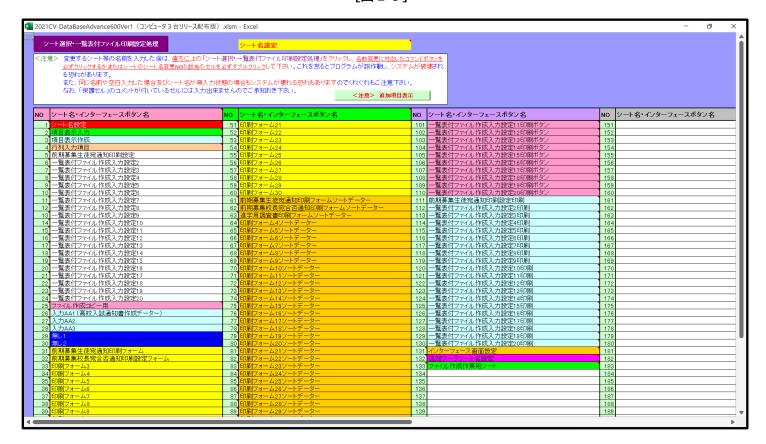
複写処理が開始されると途中次の[図26]が表示されて、入力シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。複写が完了すると下の[図27]の画面が再び表示されます。



[図27]



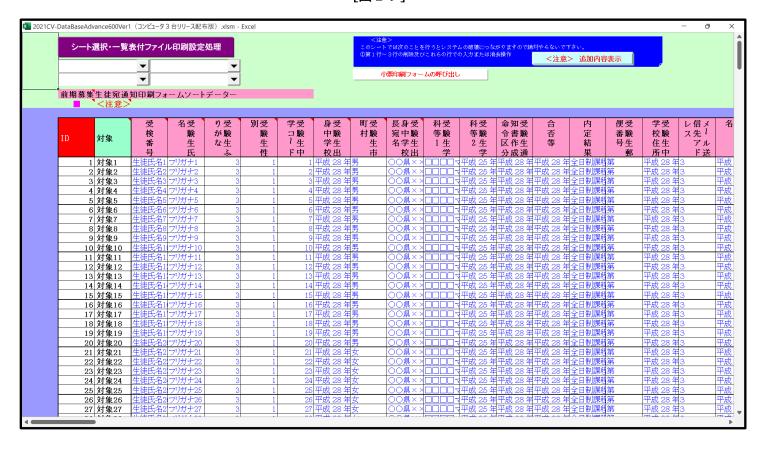
上の[図27]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックするとシート「シート名設定」が表示されて次の[図28]の画面になります。



上の[図28]の画面の<mark>61 前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター</mark>の部分において、左側のセル

■61 を選択してダブルクリックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が選択され次の[図29]の画面のようになります。ただし、[図29]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図29]



6.	ファイル		
		CV-DataBaseAdvance800Ver1 試用版.xlsm	
		CV-DataBaseAdvance800Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版)	.xlsm
	の場合:		

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance800Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ ^{処理呼出3}を選択すると次の[図30]の画面になります。

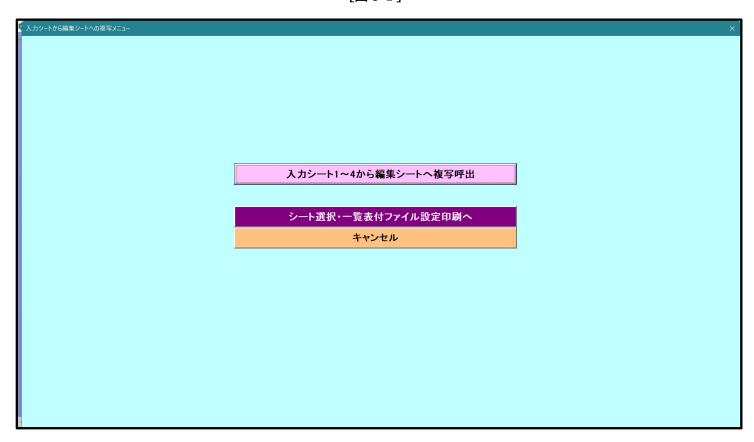
[図30]

-ト選択・一覧表付ファイル設定印刷			
役定シート等選択,処理呼出1 │ 入力シート選択,処理呼出2 [処理呼出3	処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出	7 処理呼出8 処理呼出9 入力・編集シートへの	O空白入力及び消去処理 印刷フォームシート選択 印刷フォームソート <u>・</u>
シートデーター全貨	削除消去呼出	選択編集シートIDナ	ンバリング罫線5本区切り処理呼出
選択入力シート行	追加削除呼出	選択編集	シートデーター消去呼出
ファイル作成コピー用選	沢複写メニュー呼出	選択編集シート	全データー削除初期化呼出
シート間の複写	処理呼出	標準シート名等シート表示	
ドロップダウン形	式処理呼出	標準シート名等の	レート名設定シートへの複写処理
入力からソートデーター	へ複写処理等呼出	入力シー	ト間の複写メニュー呼出
入力シートから編集シート	への複写メニュー呼出	編集シート間の行及び列単位複写メニュー呼出	
入力シート選択・データ	入力シート選択・データー行選択消去呼出 印刷ソートデーターシートから入力シートへ複写呼出 編集シートから入力シートへの複写処理メニュー呼出 選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出		入力・消去処理呼出
印刷ソートデーターシートから			入コピー処理呼出
			線引き処理呼出
選択編集シート行挿入罫線区切			のデーター複写処理呼出
選択編集シート行削除罫線区切	りDATA入力準備処理呼出	空白行含む行削除処理呼出	
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出 キャンセル		システム終了	

上の[図30]のコマンドボタン

入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出

をクリックすると、次の[図31]の画面になります。



更に、上の[図31]の画面のコマンドボタン

入力シート1~4から編集シートへ複写呼出

をクリックすると次の[図32]の画面になります。

[A 3 2]	
入力シート1~20から編集シートへ複写	×
Page1 (人力シート1~4)	
− 1 複写シート組合せ選択	
□ 入力AA1 (高校入試通知書作成データー)→	<u></u>
「入力AA2→	_
「 入力AA3	<u> </u>
2 処理 全シートチェック 全シートチェックキャンセル 複写処理実行 キャンセル 入力シートからの複写メニューへ	
上の[図32]の画面の	
「入力AA1(高校入試通知書作成データー)	v
において、左側のチェックボックス	
□ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	にチェックを入れ
▽ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	とし、また、

右側のドロップダウンリスト

して複写先の印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」を選択して

複写処理実行

ドボタンをクリックすると複写処理が開始されます。

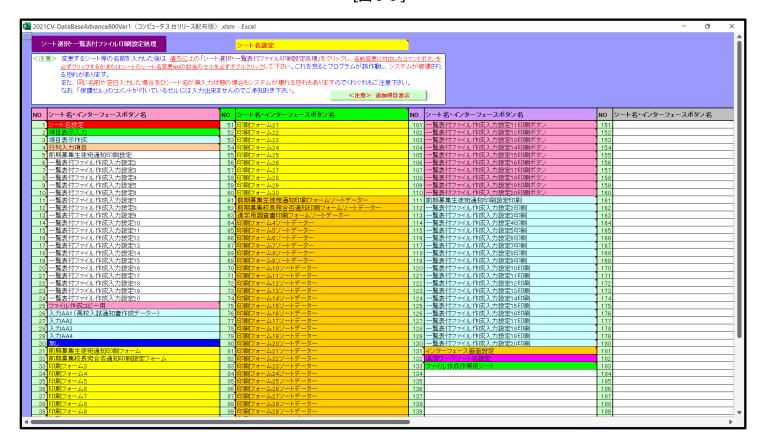
複写処理が開始されると途中次の[図33]がの画面が表示されて、入力シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。複写が完了すると下の[図34]の画面が再び表示されます。



[図34]

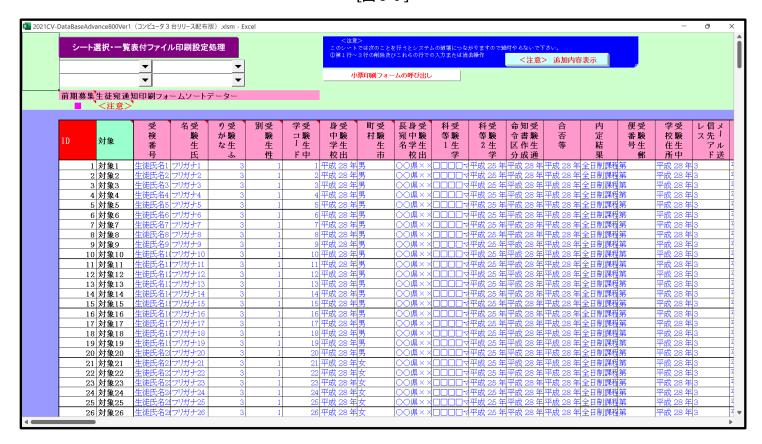


上の[図34]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックするとシート「シート名設定」が表示されて次の[図35]の画面になります。



上の[図35]の画面の<mark>61<mark>前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ</mark>の部分において、左側のセル</mark>

■61 を選択してダブルクリックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が選択され次の[図36]の画面のようになります。ただし、[図36]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。



7.	ファイル		
		CV-DataBaseAdvance1000Ver1 試用版.xlsm	
		CV-DataBaseAdvance1000Ver1(コンピュータ 〇 台リリース配布版)	.xlsm
	の場合:		

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance1000Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{処理呼出3}を選択すると次の[図37]の画面になります。

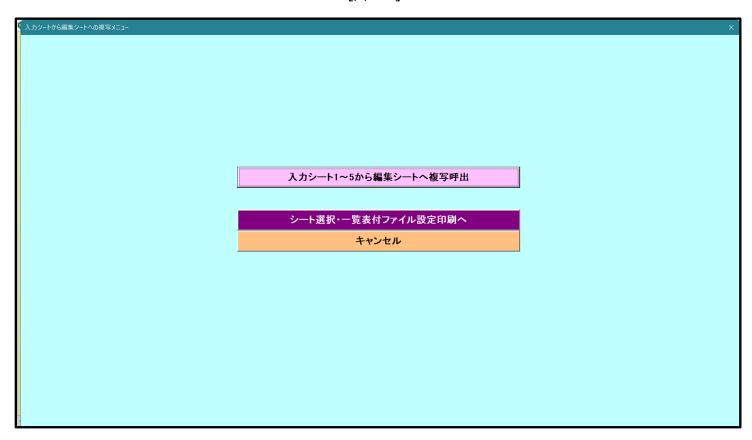
[図37]

シートデーター全削除消		1)ナンバリング罫線5本区切り処理呼出	
選択入力シート行追加			編集シートデーター消去呼出	
ファイル 作成コピー 用選択複写		~	選択編集シート全データー削除初期化呼出 標準シート名等シート表示	
シート間の複写処				
ドロップダウン形式を	<u>见理呼出</u>	標準シート名等のシート名設定シートへの複写処理		
入力からソートデーターへ 複『	写処理等呼出			
入力シートから編集シートへの)複写メニュー呼出			
入力シート選択・データー彳	亍選択消去呼 出			
印刷ソートデーターシートから入力	シートへ 複写呼出			
編集シートから入力シートへの複	写処理メニュー呼出			
選択編集シート行挿入罫線区切りD	ATA入力準備処理呼出			
選択編集シート行削除罫線区切り口	ATA入力準備処理呼出	空白行含む行削除処理呼出		
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示	
セルの広範囲選択呼出		システム終了		

上の[図37]の画面のコマンドボタン

入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出

をクリックすると、次の[図38]の画面になります。



更に、上の[図38]の画面のコマンドボタン

入力シート1~5から編集シートへ複写呼出

をクリックすると次の[図39]の画面になります。

入力シート1~5から編集シートへ複写		
Page1(入力シート1~5)		
─ 1 複写シート組合せ選択 ──		
□ 入力AAI (高校入試通知書作成データー)		
厂入力AA2		
□ 入力AA3	V	
□ 入力AA4		
□ 入力AA5		
- 2 処理		
全シートチェック	全コンボボックスキャンセル	
全シートチェックキャンセル	複写処理実行	
	キャンセル 入力シートからの複写メニューへ	

上の[図39]の画面の



複写処理実行ドボタン
をクリックすると複写処理が開始されます。

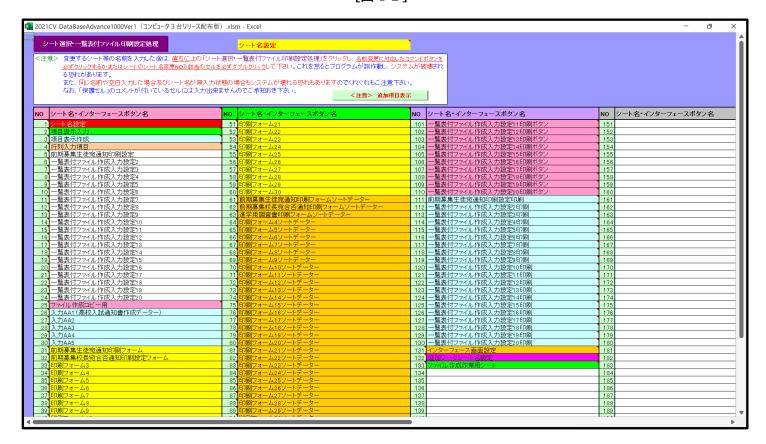
複写処理が開始されると途中次の[図40]がの画面が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。複写が完了すると下の[図41]の画面が再び表示されます。



[図41]

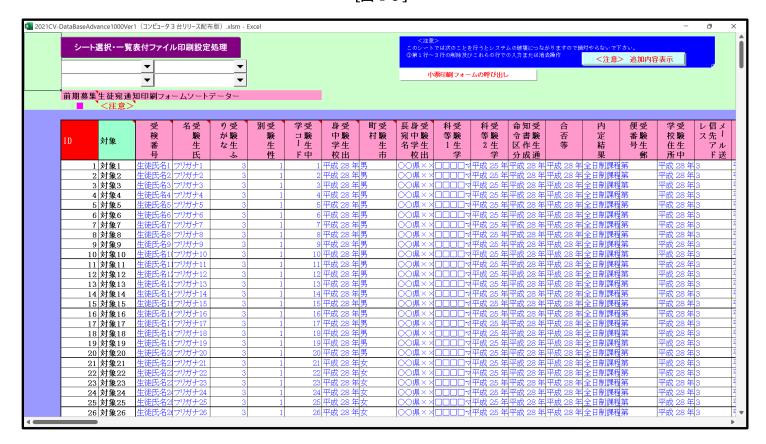


上の[図41]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックするとシート「シート名設定」が表示されて次の[図42]の画面になります。



上の[図42]の画面の 61 前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ の部分において、左側のセル

■61 を選択してダブルクリックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が選択され次の[図43]の画面のようになります。ただし、[図43]の画面はデ表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。



8.	ファイル		
		CV-DataBaseAdvance2000Ver1 試用版.xlsm	
		CV-DataBaseAdvance2000Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版)	.xlsm
	の場合:		

ファイル「2021-DataBaseAdvance2000Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

キシートに配置したコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ 延遅呼出ると次の[図44]の画面になります。

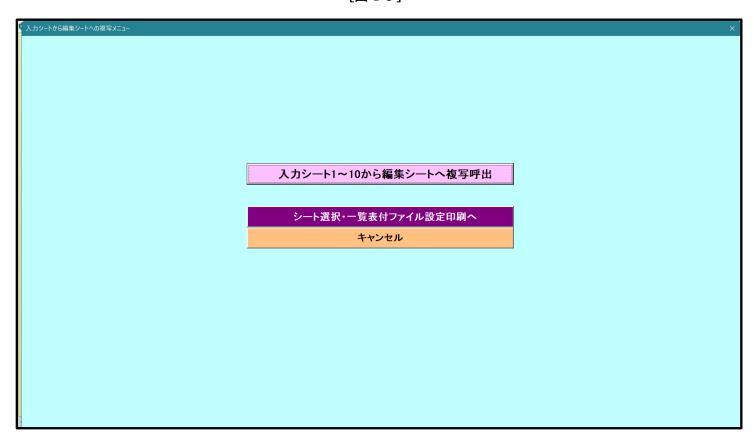
[図44]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷 X					
設定シート等選択、処理呼出1 「処理呼出2」 処理、処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8 入力・編集シートへの空白入力及び消去処理 入力シート選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ 4 ▶					
ファイル作成コピー用選択複写メニュー呼出	選択編集シートデーター消去呼出				
シート間の複写処理呼出	選択編集シート全データー削除初期化呼出				
ドロップダウン形式処理呼出	標準シート名等シート表示				
入力からソートデーターへ複写処理等呼出	標準シート名等のシート名設定シートへの複写処理				
入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出	入力シート間の複写メニュー呼出				
入力シート選択・データー行選択消去呼出	編集シート間の行及び列単位複写メニュー呼出				
印刷ソートデーターシートから入力シートへ複写呼出	空白入力・消去処理呼出				
編集シートから入力シートへの複写処理メニュー呼出	行挿入コピー処理呼出				
選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出	罫線引き処理呼出				
選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出	縦から横へのデーター複写処理呼出				
選択編集シートIDナンバリング罫線5本区切り処理呼出	空白行含む行削除処理呼出				
標準画面表示	シート見出し表示シート見出し非表示				
セルの広範囲選択呼出	システム終了				

上の[図44]の画面のコマンドボタン

入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出

をクリックすると、次の[図45]の画面になります。



更に、上の[図45]の画面のコマンドボタン

入力シート1~10から編集シートへ複写呼出

をクリックすると次の[図46]の画面になります。

ト1〜10か6編集シートへ復写 (TCAカシート1〜10) 1 彼写シート組合せ選択		
□ 入力AA1 (高校入試通知書作成データー)		·
□ 入力AA2		_
□ 入力AA3	→	-
□ 入力AA4		_
□ 入力AA5		_
□ 入力AB1		<u> -</u>
□ 入力AB2		<u> </u>
□ 入力AB3		<u> -</u>
□ 入力AB4		V
□ 入力AB5		-
2 処理		松空加州中 4
全シートチェックキャ	マンセル 全コンボボックスキャンセル キャンセル 入力シートからの復写	複写処理実行

上の[図46]の画面の

ドボタン



複写処理が開始されると途中次の[図47]がの画面が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。複写が完了すると下の[図48]の画面が再び表示されます。

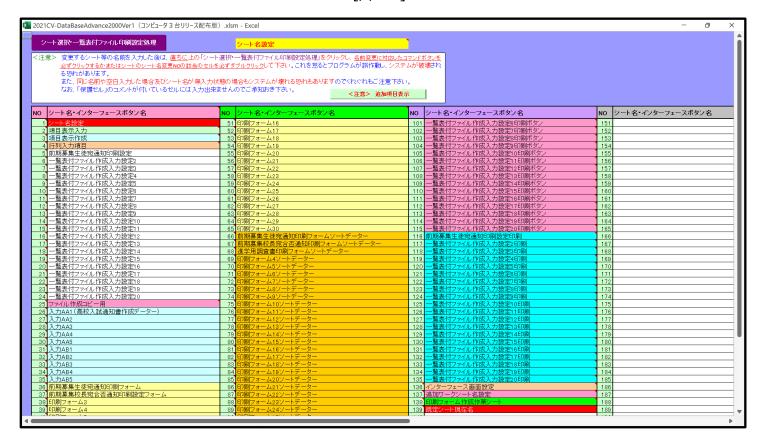
をクリックすると複写処理が開始されます。



[図48]

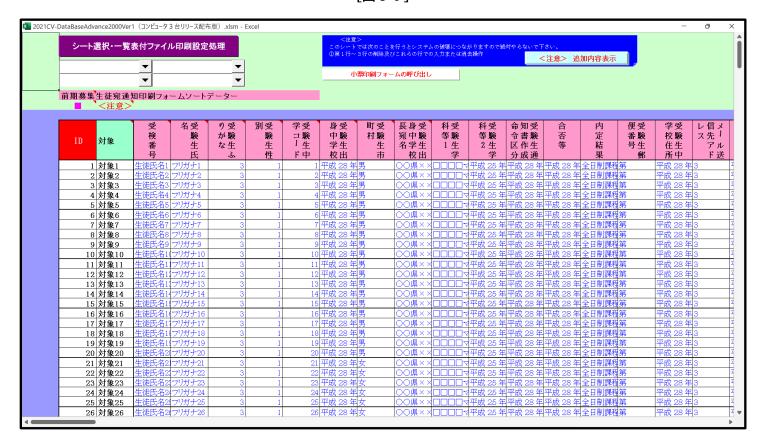


上の[図48]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックするとシート「シート名設定」が表示されて次の[図49]の画面になります。



上の[図49]の画面の 66 前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ の部分において、左側のセル 66

を選択してダブルクリックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が選択され次の[図 5 0]の画面のようになります。ただし、[図 5 0]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。



9.	ファイル		
		CV-DataBaseAdvance4000Ver1 試用版.xlsm	
] CV-DataBaseAdvance4000Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版)	.xlsm
	の場合:		

ファイル「2021-DataBaseAdvance4000Ver1 (コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 各シートに配置したコマンドボタン

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{ジート等選択、処理1、処理呼出2}を選択すると次の [図 5 1]の画面になります。

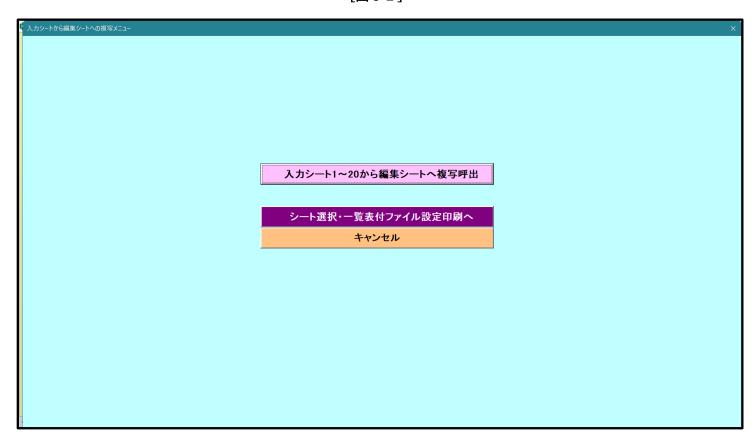
[図51]

ファイル 作成コピー 用		選択編集シートデーター消去呼出	
	複写処理呼出	選択編集シート全データー削除初期化呼出	
	ン形式処理呼出	標準シート名等シート表示	
入力からソートデータ		標準シート名等のシート名設定シートへの複写処理	
入力シートから編集シ	トへの複写メニュー呼出	入カシート間の複写メニュー呼出	
入力シート選択・デ	ーター行選択消去呼出	編集シート間の行及び列単位複写メニュー呼出	
印刷ソートデーターシートから入力シートへ複写処理呼出		空白入力・消去処理呼出	
編集シートから入力シートへの複写処理メニュー呼出		行挿入コピー処理呼出	
選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出		罫線引き処理呼出	
選択編集シート行削除罫線	区切りDATA入力準備処理呼出	縦から横へのデーター複写処理呼出	
編集シートIDナンバリン	グ罫線5本区切り無し呼出	空白行含む行削除処理呼出	
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了	

上の[図51]のコマンドボタン

入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出

をクリックすると、次の[図52]の画面になります。



更に、上の[図52]の画面のコマンドボタン

入力シート1~20から編集シートへ複写呼出

をクリックすると次の[図53]の画面になります。

入力シート1〜20から編集シートへ複写 				:		
Page1 (入力シート1~10) Page2 (入力シート11~20)						
一1 複写シート組合せ選択 ――――――						
□ 入力AA1 (高校入試通知書作成データー)	_		<u>-</u>		
□ 入力AA2一学期中間考査		_		<u> </u>		
□入力AA3				<u></u>		
□入力AA4				▼		
厂入力AA5		_		<u> </u>		
厂入力AA6		_		<u></u>		
厂入力AA7		_		<u> </u>		
厂入力AA8		-		<u></u>		
□ 入力AA9		_		<u></u>		
□ 入力AA10		_		<u> </u>		
				_		
- 2 処理						
全シートチェック	全シートチェックキャンセル	全コンボボックスキャンセル	14- 500 bo 300 ets /-	1		
頁内シートチェック	頁内シートチェックキャンセル	頁内コンボボックスキャンセル	複写処理実行			
	キャンセル	入力シートからの複写メニュ・	-^			

上の[図53]の画面の



複写処理実行

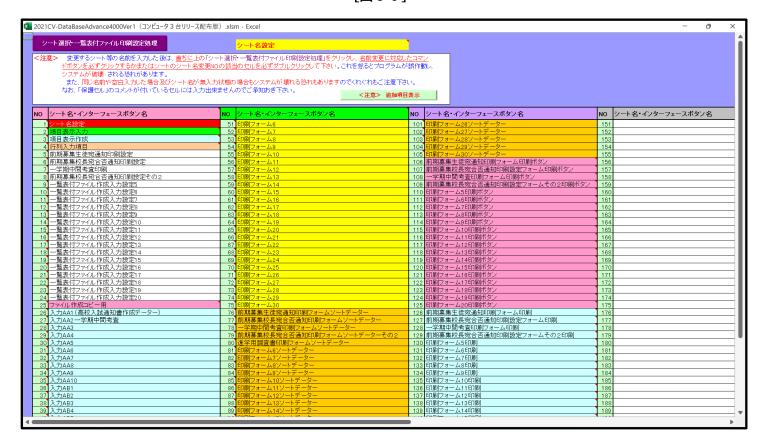
複写処理が開始されると途中次の[図54]がの画面が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。複写が完了すると下の[図55]の画面が再び表示されます。



[図55]



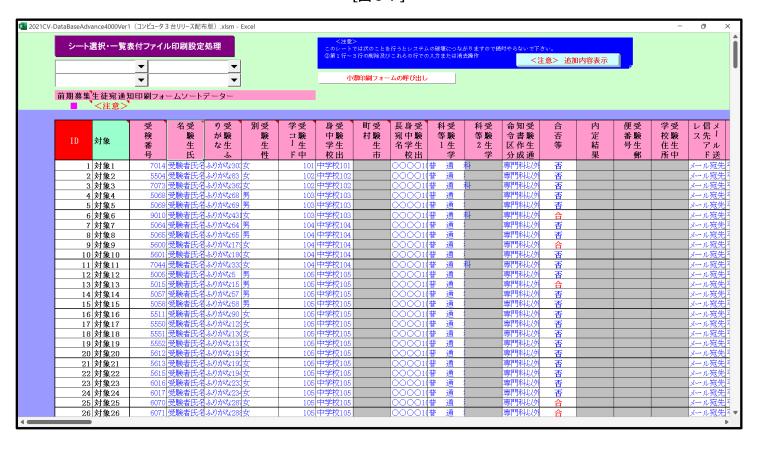
上の[図 5 5]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックするとシート「シート名設定」が表示されて次の[図 5 6]の画面になります。



上の[図 5 6]の画面の 76 前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ の部分において、左側のセル 76

を選択してダブルクリックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が選択され次の[図57]の画面のようになります。ただし、[図57]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図57]



10.	ファイル		
		CV-DataBaseAdvance8000Ver1 試用版.xlsm	
		CV-DataBaseAdvance8000Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版)	.xlsm
	の場合:		

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance8000Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{処理呼出2}を選択すると次の [図 5 8]の画面になります。

[図58]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷 設定シート等選択、処理呼出1 「 <u>処理呼出2</u> 処理呼出3 処理呼出4 仮	理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8	38 入力シート選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加ワークシート1〜54 選択 追加ワー	クシ <u>ィト</u>
ファイル作成コピー用選択複	写メニュー呼出	タイトル 行様式コピー 行高さ設定呼出	
シート間の複写処理	呼出	シートズーム行列表示非表示呼出	
ドロップダウン形式処	理呼出	アクティブシート列幅調整呼出	
入力シートから編集シートへ	り複写メニュー呼出	アクティブシート行高調整呼出	
入力シート選択・データー	行選択消去呼出	標準シート名等のシート名設定シートへの複写処理	
編集シートから入力シートへの	复写処理メニュー呼出	一覧表付加速印刷呼出	
印刷ソートデーターシートから入力ジ	・ートへ 複写処理呼出	入力シート間の複写メニュー呼出	
選択編集シート全データー	削除初期化呼出	編集シート間の行及び列単位複写メニュー呼出	
選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出		行挿入コピー処理呼出	
選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出		罫線引き処理呼出	
選択編集シートデーター消去呼出		縦から横へのデーター複写呼出	
選択編集シートIDナンバリング呈	線5本区切り処理呼出	空白行含む行削除処理呼出	
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示シート見出し非表示	
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了	

上の[図58]の画面のコマンドボタン

入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出

をクリックすると、次の[図59]の画面になります。



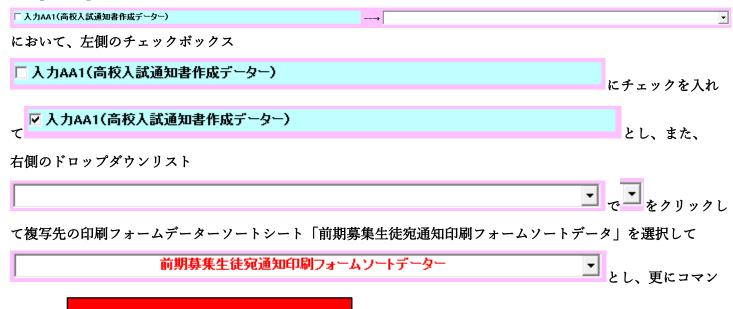
入力シート1~20から編集シートへ複写呼出

更に、上の[図59]の画面のコマンドボタン

をクリックすると次の[図60]の画面になります。

[図60]

[] \$\dar\dar\dar\dar\dar\dar\dar\dar\dar\dar			
□ 入力AA1 (高校入試通知書作成データー)			_
□ 入力AA2 □ 1 + AA2			_
□ 入力AA3 □ 入力AA3			_
□ 入力AA4 □ 1 + 225			<u> -</u>
□ 入力AA5			_
□ 入力AA6			
□ 入力AA7 □ 入力AA7			▼
□ 入力AA8			▼
□ 入力AA9 =			<u> </u>
□ 入力AA10		>	▼
2 処理 ———————————————————————————————————			
全シートチェック	全シートチェックキャンセル	全コンボボックスキャンセル	複写処理実行
頁内シートチェック	頁内シートチェックキャンセル	頁内コンボボックスキャンセル	及于处在人门



複写処理実行

ドボタン

をクリックすると複写処理が開始されます。

複写処理が開始されると途中次の[図 6 1]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA 1 (高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA 1」です。)の第 4 行以下第 5 行、第 6 行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム 1 ソートデーター」です。)の第 4 行以下に複写されます。複写が完了すると下の[図 6 2]の画面が再び表示されます。

[図61]



設定シート等選択、処理呼出1 「処理呼出3 処理呼出3 処理呼出4 処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8 入力シート選択 印刷フォームシート選択 印刷フォームソートデータ選択 追加ワークシート1~64選択 追加ワークシー				
ファイル 作成コピー 用選択	複写メニュー呼出	タイトル行様式コピー行高さ設定呼出		
シート間の複写	0.理呼出	シートズーム行列表示非表示呼出		
ドロップダウン 形ェ	処理呼出	アクティブシート列幅調整呼出		
入力シートから編集シート	への複写メニュー呼出	アクティブシート行高調整呼出		
入力シート選択・データ	一行選択消去呼出	標準シート名等のシート名設定シートへの複写処理		
編集シートから入力シートへ	の複写処理メニュー呼出	一覧表付加速印刷呼出		
印刷ソートデーターシートから入	カシートへ 複写処理呼出	入力シート間の複写メニュー呼出		
選択編集シート全データ	7一削除初期化呼出	編集シート間の行及び列単位複写メニュー呼出		
選択編集シート行挿入罫線区切	りDATA入力準備処理呼出	行挿入コピー 処理呼出		
選択編集シート行削除罫線区切	りDATA入力準備処理呼出	罫線引き処理呼出		
選択編集シートデー	-ター消去呼出	縦から横へのデーター 複写呼出		
選択編集シートIDナンバリング	ブ罫線5本区切り処理呼出	空白行含む行削除処理呼出		
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示シート見出し非表示		
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了		

キャンセル 上の[図62]の画面のコマンドボタン

をクリックするとシート「シート名設定」が表示され

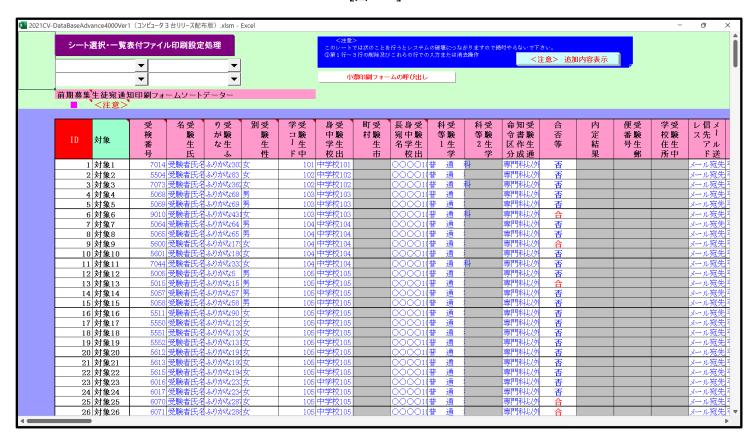
て次の[図63]の画面になります。

[図63]

ート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理	シート名設定	•		
☆更するシート等の名前を入力した後ま 直ち	に上の「シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理」をクリック	1、名前変更に対応したコマン		
ドボタンを必ずクリックするかまたはシートのシー	ト名変更NOの該当のセルを必ずダブルクリックして下さい。これ	1を怠るとプログラムが誤作動し、		
システムが破壊 される恐れがあります。				
また、同じ名前や空白入力した場合及びシート なお、「保護セル」のコメントが付いているセルに	名が無入力状態の場合もシステムが壊れる恐れもありますの「	でれぐれもご注意下さい。		
なの、「未練セル」のコメントからいているセルに	a 人力面来ませんのでこれ知らさ Feい。	<注意> 追加項目表示		
シート名・インターフェースポタン名	NO シート名・インターフェースボタン名	NO シート名・インターフェースボタン名	NO シート名・インターフェースポタン名	NO シート名・インターフェースポタン
シート名設定	51人力BA1 52人力BA2	101 前期募集生徒宛道知印刷フォームソートデーター 102 前期募集校長宛合否通知印刷フォームソートデーター	151 前期募集生徒宛通知印刷設定印刷 152 一覧表付ファイル作成入力設定2印刷	201
項目表示人刀A 項目表示入力B	52入力BA2 53入力BA3	102 前所発来仪表列音音通知に抑じオームンートデーター	153 一覧表付ファイル作成入力設定2日期 153 一覧表付ファイル作成入力設定3印刷	202
項目表示作成A	54 入力BA4	104 印刷フォーム4ソートデーター	154 一覧表付ファイル作成入力設定4印刷	204
項目表示作成B	55 入力BA5	105 印刷フォーム5ソートデーター	155 一覧表付ファイル作成入力設定5印刷	205
行列入力項目A 行列入力項目B	56人力BA6 57人力BA7	106]印刷フォーム6ソートデーター 107]印刷フォームアソートデーター	156 一覧表付ファイル作成入力設定66印刷 157 一覧表付ファイル作成入力設定76印刷	206 207
前期募集生徒宛通知印刷設定	58 入力BA8	108 印刷フォーム8ソートデーター	158 一覧表付ファイル作成入力設定が印刷	208
一覧表付ファイル作成入力設定2	59 入力BA9	109 印刷フォーム9ソートデーター	159 一覧表付ファイル作成入力設定960刷	209
一覧表付ファイル作成入力設定3	60 入力BA10	110 印刷フォーム10ソートデーター	160 一覧表付ファイル作成入力設定106印刷	210
一覧表付ファイル作成入力設定4 一覧表付ファイル作成入力設定5	61人力BB1 62人力BB2	111 印刷フォーム11ソートデーター 112 印刷フォーム12ソートデーター	161 一覧表付ファイル作成入力設定11ED刷 162 一覧表付ファイル作成入力設定12ED刷	211
一覧表付ファイル作成入力設定6	63 入力BB3	113 印刷フォーム 13ソートデーター	163 一覧表付ファイル作成入力設定13年1刷	213
一覧表付ファイル作成入力設定7	64 入力BB4	114 印刷フォーム 14ソートデーター	164 一覧表付ファイル作成入力設定14印刷	214
一覧表付ファイル作成入力設定8	65 入力BB5	115 印刷フォーム15ソートデーター	165 一覧表付ファイル作成入力設定1550刷	215
一覧表付ファイル作成入力設定9 一覧表付ファイル作成入力設定10	66人力BB6 67人力BB7	116 印刷フォーム16ソートデーター	166 一覧表付ファイル作成入力設定165D刷 167 一覧表付ファイル作成入力設定175D刷	216 217
一覧表付ファイル作成入力設定11	68 入力888	118 印刷フォーム18ソートデーター	168 一覧表付ファイル作成入力設定18印刷	218
一覧表付ファイル作成入力設定12	69 入力889	119 印刷フォーム 19ソートデーター	169 一覧表付ファイル作成入力設定1960刷	219
一覧表付ファイル作成入力設定13 一覧表付ファイル作成入力設定14	70 入力B810 71 前期募集生徒宛通知印刷フォーム	120 印刷フォーム20ソートデーター	170 一覧表付ファイル作成入力設定20年期	220
一覧表刊ファイル作成人力設定14 一覧表付ファイル作成入力設定15	72 前期募集校長宛合否通知印刷設定フォーム	121 印刷フォーム21ソートデーター 122 印刷フォーム22ソートデーター	171 インターフェース画面設定 172 追加ワークシート名設定	221 222
一覧表付ファイル作成入力設定16	73 印刷フォーム3	123 印刷フォーム23ソートデーター	172 <mark>追加ワークシート名設定</mark> 173 印刷フォーム作成作業シート	223
一覧表付ファイル作成入力設定17	74 印刷フォーム4	124 印刷フォーム24ソートデーター	174 既定シート現在名	224
一覧表付ファイル作成入力設定18 一覧表付ファイル作成入力設定19	75 <mark>年刷フォーム5</mark> 76年刷フォーム6	125 印刷フォーム25ソートデーター 126 印刷フォーム26ソートデーター	175 176	225 226
一覧表付ファイル作成入力設定10	77 印刷フォーム7	127 印刷フォーム27ソートデーター	177	227
二結合ファイル作成コピー用	78 印刷フォーム8	128 印刷フォーム28ソートデーター	178	228
ファイル作成コピー用A	79 印刷フォーム9	129 印刷フォーム29ソートデーター	179	229
ファイル作成コピー用B 入力AA1(高校入試通知書作成データー)	80 <mark>印刷フォーム10</mark> 81 <mark>印刷フォーム11</mark>	130 印刷フォーム30ソートデーター 131 前期募集生徒宛道知印刷設定印刷ボタン	180	230
入力AA2	82 印刷フォーム12	132 一覧表付ファイル作成入力設定250刷ボタン	182	232
A.J.AA3	83 印刷フォーム 13	133 一覧表付ファイル作成入力設定350刷ボタン	183	233
λ πΑΑ4 λ πΑΑ5	84 <mark>年刷フォーム14</mark> 85年刷フォーム15	134 一覧表付ファイル作成入力設定4FU刷ポタン 135 一覧表付ファイル作成入力設定5FU刷ポタン	184	234 235
λ πAA6	86 EDBIT# - A 16	136 一覧表付ファイル作成人力設定の印刷ボタン 136 一覧表付ファイル作成入力設定の印刷ボタン	186	236
入力AA7	87 印刷フォーム 17	137 一覧表付ファイル作成入力設定で印刷ボタン	187	237
λ カΑΑΒ λ カΑΑΘ	88 印刷フォーム 18	138 一覧表付ファイル作成入力設定8年刷ポタン	198	238
√лаа9 √лаа10	89 印刷フォーム 19 90 印刷フォーム 20	139 一覧表付ファイル作成入力設定9FI刷ポタン 140 一覧表付ファイル作成入力設定10FI刷ポタン	189	239
人力AB1	91 印刷フォーム21	141 一覧表付ファイル作成入力設定11印刷ボタン	191	241
入力AB2	92 印刷フォーム22	142 一覧表付ファイル作成入力設定12印刷ボタン	192	242
\. давз \. дав4	93 印刷フォーム23 94 印刷フォーム24	143 一覧表付ファイル作成入力設定13印刷ポタン 144 一覧表付ファイル作成入力設定14印刷ポタン	193	243 244
λ 71AB4 λ 71AB5	95 <mark>印刷フォーム25</mark>	144 - 寛表刊ファイル作成人力設定14日場所タン 145 - 覧表付ファイル作成入力設定15印刷ポタン	195	244
入力AB6	96 印刷フォーム26	146 一覧表付ファイル作成入力設定16印刷ボタン	196	246
入力AB7	97 印刷フォーム27	147 一覧表付ファイル作成入力設定17印刷ボタン	197	247
入力ABB 入力AB9	98 <mark>町刷フォーム28</mark> 99 町刷フォーム29	148 一覧表付ファイル作成入力設定18印刷ボタン 149 一覧表付ファイル作成入力設定19印刷ボタン	198	248 249
λ πAB10	100 EDB177-430	150 一覧表付ファイル作成入力設定19日場パタン 150 一覧表付ファイル作成入力設定20日刷ポタン	200	250

を選択してダブルクリックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「前期募集生徒宛通知印刷フォーム ソートデータ」が選択され次の[図64]の画面のようになります。ただし、[図64]の画面は表部分の項目の内容が わかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図64]



11.	ファイル		
		CV-DataBaseAdvance16000Ver1 試用版.xlsm	
		CV-DataBaseAdvance16000Ver1(コンピュータ ◯ 台リリース配布版)	.xlsm
	の場合:		

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance16000Ver1 (コンピュータ 3 台リリース配布版) .xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ 如理呼出 を選択すると次の[図 6 5]の画面になります。

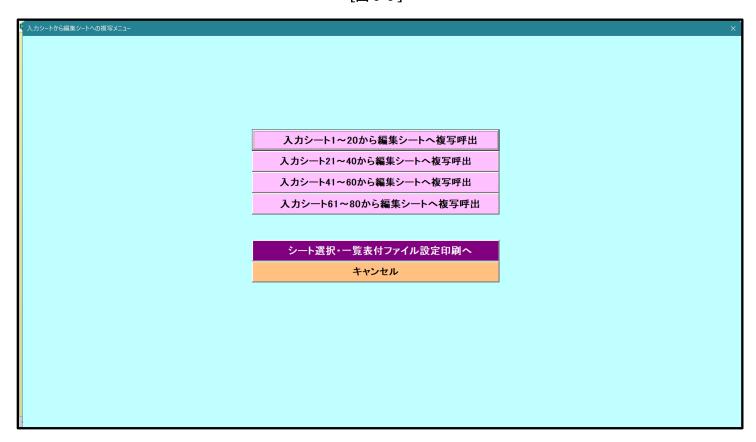
[図65]

ファイル 作成コピー 用選択者			トへの空白入力処理呼出				
シート間の複写			への空白入力処理呼出				
ドロップダウン形式			ら空白入力消去処理呼出 ら空白入力消去処理呼出				
入力シート選択・データー			ウ至日入刀用去処理で由 指定列空白埋め込み処理呼出				
編集シートから入力シートへの			*指定列空白埋め込み処理呼出				
選択編集シート全データー							
選択編集シート行挿入罫線区切り	JDATA入力準備処理呼出	選択編集シート指定列空白消去処理呼出					
選択編集シート行削除罫線区切り	JDATA入力準備処理呼出	選択入力シート指定列・行の指定全行への複写処理呼出					
選択編集シートデー	ター消去呼出	選択編集シート指定列・行の指定全行への複写処理呼出					
選択編集シートIDナンバリング	罫線5本区切り処理呼出	アクティブシート列幅調整呼出					
入力シート間の複写	メニュー呼出	アクティブシート行高調整呼出					
編集シート間の行及び列単	位複写メニュー呼出	小票印刷フォームの呼出					
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示				
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了					

上の[図65]の画面のコマンドボタン

編集シートから入力シートへの複写処理メニュー呼出

をクリックすると、次の[図66]の画面になります。



更に、上の[図66]の画面のコマンドボタン

入力シート1~20から編集シートへ複写呼出

をクリックすると次の[図67]の画面になります。

####################################					
「入力MI (高校入試通知書作成データー) 「入力MA	シート1~20から編集シートへ複写				
「入力ANI(商校入試通知書作成データー) 「入力ANI 」 「入力ANI 「入力ANI 「入力ANI 」 「入力ANI 「入力ANI 「入力ANI 」 「入力ANI 「入力ANI 「内力ANI 」 「入力ANI 「内力ANI 「内力ANI 」 「大力ANI 「内力ANI 「内力ANI 」 「大力Ani 「内力Ani	,				
「A力MAS	1 複写シート組合せ選択				
「A力MAS					
「	□ 入力AAI (高校入試通知書作成データー))	→		•
「A力AAA	厂入力AA2		→		•
「入力AA5	厂入力AA3				
「入力AA6			>		
「入力AA8					
「入力AA8					
□					
- 2 処理					
2 処理					
		全シートチェックキャンセル	全コンボボックスキャンセル		
D[図 6 7]の画面の thAA1(高校λ試通知書作成データー) 3いて、左側のチェックボックス 3 カAA1(高校 λ 試通知書作成データー)	頁内シートチェック			複写処理実行	
D[図 6 7]の画面の thAA1(高校λ試通知書作成データー) 3いて、左側のチェックボックス 3 カAA1(高校 λ 試通知書作成データー)					•
D[図 6 7]の画面の thAA1(高校λ試通知書作成データー) 3いて、左側のチェックボックス 3 カAA1(高校入試通知書作成データー)		キャンセル	カシート21~40からの複写へ	入力シートからの複写メニ	-1-^
hAA1(高校入試通知書作成データー)→ 3いて、左側のチェックボックス λ カAA1(高校入試通知書作成データー)		117 50			
hAA1(高校入試通知書作成データー)→ 3いて、左側のチェックボックス λ カAA1(高校入試通知書作成データー)					
hAA1(高校入試通知書作成データー)→ 3いて、左側のチェックボックス λ カAA1(高校入試通知書作成データー)					
βいて、左側のチェックボックス λ カΔΔ1(高校λ試通知書作成データー)					
λ カΔΔ1(高校 λ 試通知妻作成データー)	JAA1(高校入試通知書作成データー)				
入力AA1(高校入試通知書作成データー) にチェックを入	いて、左側のチェック	ブボックス			
人力AA1(高校人試通知書作成データー) にチェックを入					
	人力AA1(高校入試通知	」書作成データー)			にチェックを入
☑ 入力AA1(高校入試通知書作成データー)					
とし、また	▽ 入力AA1(高校入詞	(通知書作成データー)			
『のドロップダウンリスト	☑ 入力AA1(高校入詞	(通知書作成データー)			とし、また

して複写先の印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」を選択して 前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター

▼

複写処理実行

ドボタン

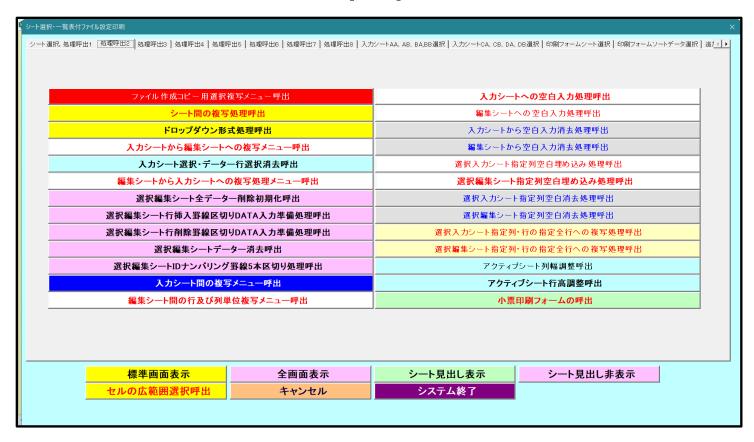
をクリックすると複写処理が開始されます。

複写処理が開始されると途中次の[図68]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。複写が完

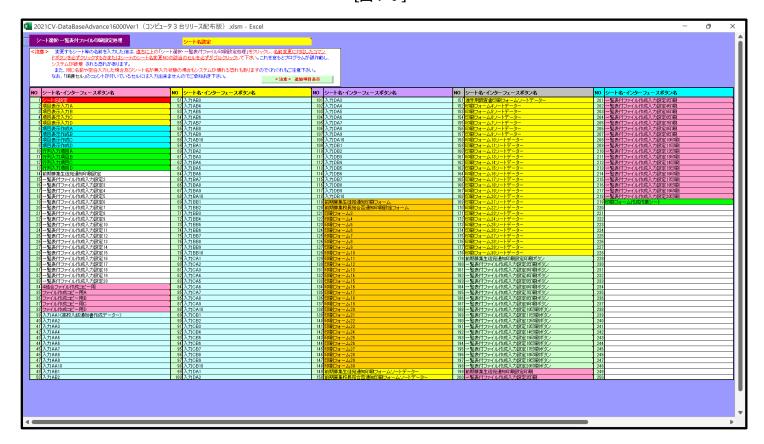
了すると下の[図69]の画面が再び表示されます。



[図69]



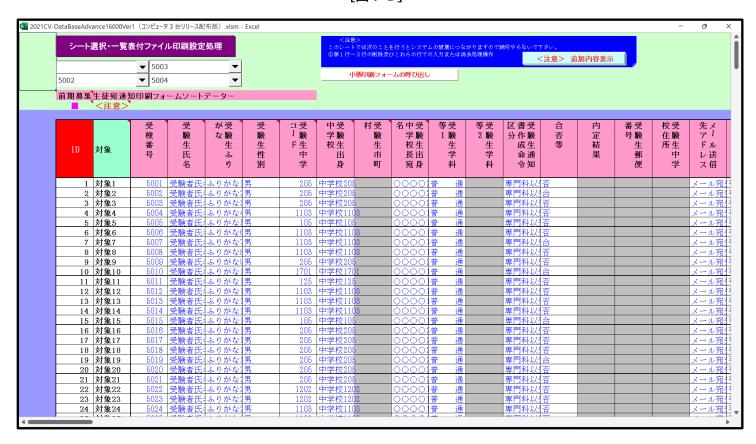
上の[図 6 9]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックするとシート「シート名設定」が表示されて次の[図 7 0]の画面になります。ただし、[図 7 0]の画面は表示倍率 50%に縮小したものです。



上の[図70]の画面の 149 前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ の部分において、左側のセル 149

を選択してダブルクリックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が選択され次の[図71]の画面のようになります。ただし、[図71]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図71]



12.	ファイル	
		CV-DataBaseAdvance 軽装版 40Ver1 試用版.xlsm
		CV-DataBaseAdvance 軽装版 40Ver1(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm
(の場合:	

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance 軽装版 40Ver1(コンピュータ 3 台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{処理}を選択すると次の[図72]の画面になります。

[図72]



上の[図72]のコマンドボタン

入力からソートデーター複写呼出

をクリックすると、次の[図73]の画面になります。

入力シートからファイル作成ソートデーターへ複写・ファイル作成ソートデーター消去	
	次の①、②の順に選択して下さい。
	① コピー先印刷ソートデーターシート等選択
	▼
	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
	Ø コピールスカノーF 歴刊、コピー 地柱
	· ·
	★ 印刷ソートデーターシート等選択・データー削除処理
	▼
	_
	キャンセル 戻る

上の[図73]の画面のドロップダウンリスト

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択



複写先の印刷ソートデーターシートを選択しますが、今の場合は「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択

前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター 選択して としてみます。

② コビー元入力シート選択,コビー処理

して複写元の入力シート

次に

の部分で

をクリック

- を選

択すると即座に途中次の[図74]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」 (デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。 複写が完了すると[図75]の画面が再び表示されます。

<u>妙</u> 理中		
	ただいま 処理 中です。 しばらくお待ち下さい。	

[図75]



上の[図 7 5]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックすると印刷フォームデーターソートシー

ト「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が表示されて次の[図76]の画面になります。ただし、

[図76]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図76]

シート選択・一覧						▼		次のことを行う の削除及びこれ				らないで下さ				
前期募集生徒宛通知 ID 対象	田印刷フォージー 受検番	- ムソート 名 豪 生	データー りがな生	別受験生	学受コー生	身受 中験 学生	町受村験生	長身受 宛中験 名学生	科 等 験 1 生	科受 等験 2 生	命知受 令書験 区作生	合否等	内定結	便受 番験 号生	学 受 校 生 生	レス
	号	氏	表	性	ド中	校出	市	校出	学	学	分成通		果	郵	所中	
1 対象1	5001	受験者氏:			205	中学校20		0000			専門科以					メー
2 対象2	5002	受験者氏			205	中学校20		0000			専門科以					メ-
3 対象3	5003	受験者氏			205			0000			専門科以					メ-
4 対象4	5004		ふりがな		1103			0000			専門科以					メー
5 対象5	5005		ふりがな		105	中学校10		0000			専門科以					メ-
6 対象6	5008	受験者氏			1103	中学校11		0000			専門科以					メ-
7 対象7	5007		ふりがな'		1103			0000			専門科以					メ-
8 対象8	5008		ふりがな		1103			0000			専門科以					メー
9 対象9	5009		ふりがな!		205			0000			専門科以					メ-
10 対象10	5010	受験者氏:	2 7 7 6		1701	中学校17		0000			専門科以					メー
11 対象11	5011		ふりがな		125			0000			専門科以					メ-
12 対象12	5012		ふりがな		1103			0000			専門科以					メ-
13 対象13	5013		ふりがな		1103			0000			専門科以					メ-
14 対象14 15 対象15	5014 5015	受験者氏:			1103 105	中学校11 中学校10		0000			専門科以					メー
			ふりがな		205			0000			専門科以					メー
16 対象16 17 対象17	5016		<u> ふりかな</u>		205	中学校20 中学校20		0000			専門科以					メー
17 対象17	5017	受験者氏:			205	中学校20		0000			専門科以					メー
19 対象19	5018		ふりがな		205			0000			専門科以					メー
20 対象20	5020		ありがな! ふりがな!		205	中学校20		0000			専門科以					у. -
21 対象21	5020		(ありがな)		205			0000			専門科以					у. -
22 対象22	5022	受験者氏:		//	1202	中学校12		0000			専門科以					X -
23 対象23	5023		ふりがな!		1202	中学校12		0000			専門科以					X -
24 対象24	5024		ふりがな		1103			0000			専門科以					メー
25 対象25	5025		ふりがな		1103	中学校11		0000			専門科以					X -
26 対象26	5028	受験者氏	ふりがな	男	1103	中学校11		0000	普通		専門科以					メー
27 対象27	5027		ふりがな:		1103			0000			専門科以					X -
28 対象28			ふりがな		1103			0000			専門科以					メー

13.	ファイル		
		CV-DataBaseAdvance 軽装版 100Ver1 試用版.xlsm	
		┃ CV-DataBaseAdvance 軽装版 100Ver1(コンピュータ ◯ 台リリース配布版).xle	sm
	の場合:		

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance 軽装版 100Ver1(コンピュータ 3 台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理 をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ 入力シート行数調整処理等 を選択すると次の[図77]の画面になります。

[図77]



上の[図77]のコマンドボタン

入力からソートデーター複写呼出

をクリックすると、次の[図78]の画面になります。

₹ 入力シートからファイル作成ソートデーターへ複写・ファイル作成ソートデーター消去	×
	次の①, ②の順に選択して下さい。
0	□□ピー先印刷ソートデーターシート等選択
2	
*	印刷ソートデーターシート等選択・データー削除処理 ▼
	キャンセル 戻る

上の[図78]の画面のドロップダウンリスト

選択して

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択



複写先の印刷ソートデーターシートを選択しますが、今の場合は「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択

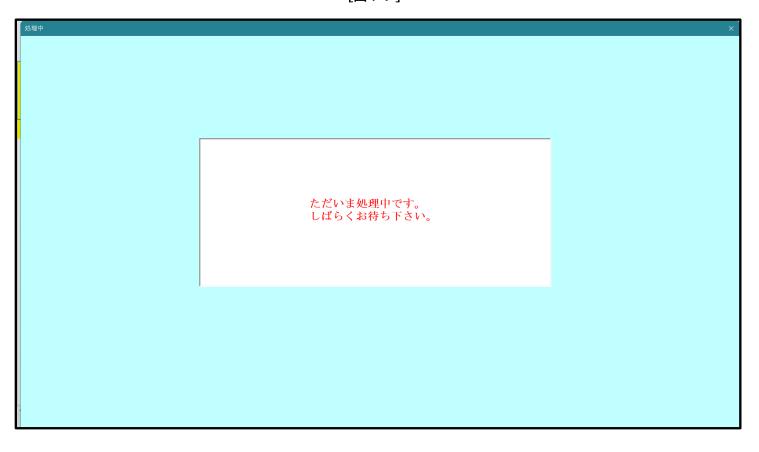
前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター

② コビー元入力シート選択,コビー処理

次に

して複写元の入力シート 人力AA1(高校人試通知書作成データー) を選

択すると即座に途中次の[図79]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」 (デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。 複写が完了すると[図80]の画面が再び表示されます。



[図80]



上の[図80]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックすると印刷フォームデーターソートシー

ト「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が表示されて次の[図81]の画面になります。ただし、

[図81]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図81]

シート選択・一覧表	を付ファイル	レ印刷設定	!処理					t次のことを行う fの削除及びこれ			ますので絶対や: 作	らないで下さい	e.			
前期募集生徒宛通知]印刷フォ	ームソート	データー			_									<i>,</i>	
ID 対象	受検番号	名験 生氏	り が な な	別 験 生 件	学 コード中	身験 学生	町 対 験 生 市	長身受 宛学生	科受 等験 1生	科受 等験 2生	命 書 製 医	合否等	内定結果	便 番 号 郵	学 校 住 所	7
1 対象1	5001	受験者氏	ふりがな:	男	205	中学校20	5	0000	普 通		専門科以	否				メ
2 対象2	5002	受験者氏	ふりがな:	男	205	中学校20	5	0000	普 通		専門科以	合				メ
3 対象3	5003	受験者氏	ふりがな:	男	205	中学校20	5	0000	普 通		専門科以	否				メ
4 対象4	5004	受験者氏	ふりがなる	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以	否				メ
5 対象5	5005	受験者氏	ふりがな!	男	105	中学校10	5	0000	普 通		専門科以	否				×
6 対象6	5006	受験者氏	ふりがなり	男	1103	中学校11	03	0000	普通		専門科以	否				X
7 対象7	5007	受験者氏				中学校11		0000			専門科以					メ
8 対象8	5008	受験者氏			1103	中学校11		0000			専門科以	否				メ
9 対象9	5009	受験者氏		男	205	中学校20		0000			専門科以	否				×
10 対象10	5010	受験者氏	ふりがな.	男	1701	中学校17	01	0000	普 通		専門科以					X
11 対象11	5011	受験者氏			125	中学校12		0000			専門科以					У
12 対象12	5012		ふりがな!		1103	中学校11		0000			専門科以					,
13 対象13	5013		ふりがな!	男	1103	中学校11		0000			専門科以	否				У
14 対象14	5014	受験者氏		男	1103	中学校11		0000			専門科以	否				×
15 対象15	5015	受験者氏			105	中学校10		0000			専門科以					X
16 対象16	5016	受験者氏	ふりがな!	男	205	中学校20		0000			専門科以					
17 対象17	5017		ふりがな!		205			0000		_	専門科以					×
18 対象18	5018	受験者氏			205	中学校20		0000		•	専門科以	100				×
19 対象19	5019		ふりがな!		205	中学校20		0000			専門科以					×
20 対象20	5020	2 4 6 7 7 7 7	ふりがな!		205	中学校20		0000			専門科以					У
21 対象21	5021		ふりがな:		205	中学校20		0000			専門科以					, y
22 対象22	5022	受験者氏			1202	中学校12		0000		•	専門科以					2
23 対象23	5023		ふりがな!		1202	中学校12		0000			専門科以					×
24 対象24	5024		ふりがな!		1103	中学校11		0000			専門科以					2
25 対象25	5025	受験者氏			1103	中学校11		0000			専門科以	否				
26 対象26	5026	受験者氏			1103	中学校11		0000			専門科以					2
27 対象27	5027	受験者氏			1103	中学校11		0000			専門科以					, y
28 対象28	5028	受験者氏	ふりがな:	男	1103	中学校11 中学校11	03	0000	普 通		専門科以					1

14.	ファイル	
		CV-DataBaseAdvance 軽装版 200Ver1 試用版.xlsm
		CV-DataBaseAdvance 軽装版 200Ver1(コンピュータ 〇 台リリース配布版).xlsm
	の場合:	

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance 軽装版 200Ver1(コンピュータ 3 台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

多シートに配置したコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ 入力シート行数調整処理等 を選択すると次の[図82]の 画面になります。

[図82]



上の[図82]のコマンドボタン

入力からソートデーター複写呼出

をクリックすると、次の[図83]の画面になります。

↓ 入力シートからファイル作成ソートデーターへ複写・ファイル作成ソートデーター消去	×
	次の①、②の順に選択して下さい。
	① コピー先印刷ソートデーターシート等選択
	② コピー元入力シート選択,コピー処理 ▼
	★ 印刷ソートデーターシート等選択・データー削除処理 ▼
	キャンセル 戻る

上の[図83]の画面のドロップダウンリスト

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択



複写先の印刷ソートデーターシートを選択しますが、今の場合は「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択

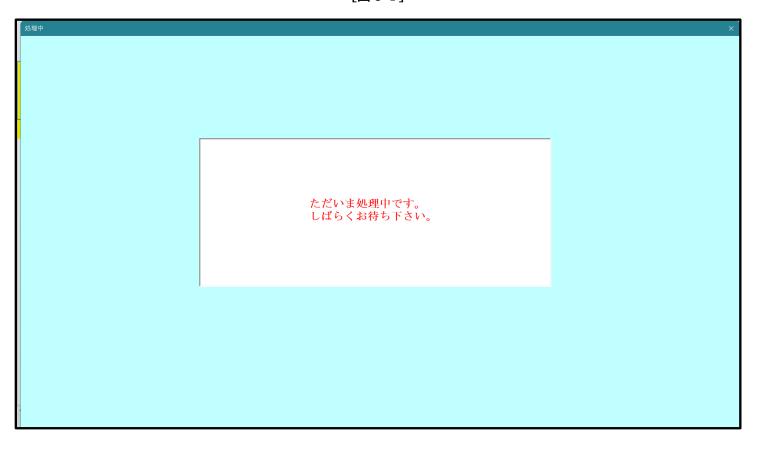
前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター 選択して としてみます。

② コビー元入力シート選択、コビー処理

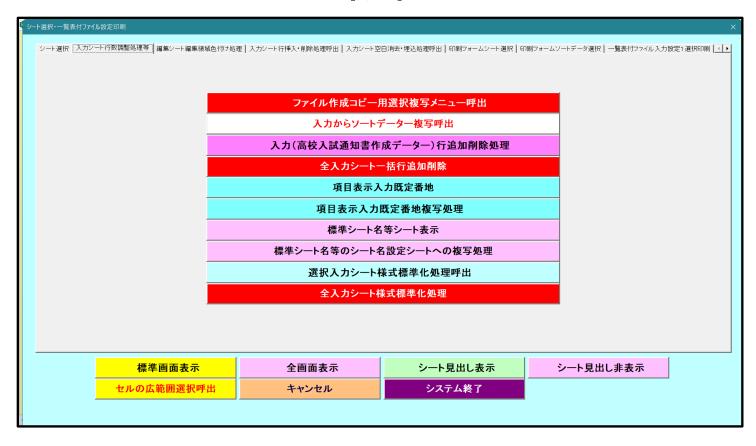
 次に
 の部分で
 をクリック

 して複写元の入力シート
 人力(高校人試通知書作成データー)
 を選

択すると即座に途中次の[図84]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」 (デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。 複写が完了すると[図85]の画面が再び表示されます。



[図85]



上の[図 8 5]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックすると印刷フォームデーターソートシー

ト「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が表示されて次の[図86]の画面になります。ただし、

[図86]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図86]

シート選択・一覧を	長付ファイル	レ印刷設定	€処理					t次のことを行う fの削除及びこれ			ますので絶対や 作	らないで下さい	Ν,			
前期募集生徒宛通知	ロ印刷フォ	ームソート	データー													
ID 対象	受検番号	名受験 生氏	り受験 な生ふ	別受験生性	学知ード中	身受 中 学 生 出	町受 村験 生市	長身受 宛字生 校出	科受 等験 1生学	科受 等験 2生	命知受 令書験 区作生 分成通	合否等	内定結果	便 番 号 垂	学 校 住 所	1 7
1 対象1	5001	受験者氏	-	男	205	中学校20	- 1-	0000		,	専門科以	否	712	7-12	771	メ
2 対象2	5002	受験者氏	ふりがな	男	205	中学校20	5	0000	普 通		専門科以	合				X
3 対象3	5003	受験者氏			205	中学校20		0000			専門科以					Į,
4 対象4	5004	受験者氏	ふりがなる	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以	否				7
5 対象5	5005	受験者氏	ふりがな	男	105	中学校10	5	0000	普 通		専門科以	否				,
6 対象6	5006	受験者氏	ふりがな(男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以	否				,
7 対象7	5007	受験者氏	ふりがな'	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以	合				,
8 対象8	5008	受験者氏	- ふりがな8	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以	否				,
9 対象9	5009	受験者氏	ふりがなり	男	205	中学校20	5	0000	普 通		専門科以	否				,
10 対象10	5010	受験者氏	ふりがな!	男	1701	中学校17	01	0000	普通		専門科以	合)
11 対象11	5011	受験者氏	ふりがな!	男	125	中学校12	5	0000	普 通		専門科以	否				3
12 対象12	5012	受験者氏	ふりがな!	男	1103	中学校11	03	0000	普通		専門科以	否				ر ا
13 対象13	5013	受験者氏	ふりがな!	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以	否				,
14 対象14	5014	受験者氏	ふりがな!	男	1103	中学校11	03	0000	普通		専門科以	否				ر ا
15 対象15	5015	受験者氏	ふりがな!	男	105	中学校10	5	0000	普 通		専門科以	合				7
16 対象16	5016	受験者氏	ふりがな!	男	205	中学校20	5	0000	普 通		専門科以	否				
17 対象17	5017	受験者氏	ふりがな!	男	205	中学校20	5	0000	普 通		専門科以	否				ر ا
18 対象18	5018	受験者氏	ふりがな.	男		中学校20		0000			専門科以)
19 対象19	5019		ふりがな!			中学校20		0000			専門科以					
20 対象20	5020	受験者氏	ふりがな!	男	205	中学校20		0000	普 通		専門科以					
21 対象21	5021		ふりがな!	男	205	中学校20		0000			専門科以					
22 対象22	5022	受験者氏			1202	中学校12		0000			専門科以					
23 対象23	5023		ふりがな!	男	1202	中学校12		0000	普通		専門科以					
24 対象24	5024	受験者氏			1103	中学校11		0000			専門科以					
25 対象25	5025	受験者氏	ふりがな!	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以					3
26 対象26	5026	受験者氏	ふりがな!	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以	否				7
27 対象27	5027		ふりがな!		1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以	否				
28 対象28	5028	受験者氏	ふりがな:	男	1103	中学校11	03	0000	普通		専門科以	否				٠,

15.	ファイル	
		CV-DataBaseAdvance 軽装版 400Ver1 試用版.xlsm
		CV-DataBaseAdvance 軽装版 400Ver1(コンピュータ 〇 台リリース配布版).xlsm
	の場合:	

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance 軽装版 400Ver1(コンピュータ 3 台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ 入力シート行数調整処理等 を選択すると次の[図87]の 画面になります。

[図87]



上の[図87]のコマンドボタン

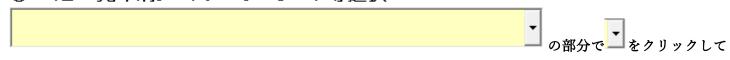
入力からソートデーター複写呼出

をクリックすると、次の[図88]の画面になります。

2 入力シートからファイル作成ソートデーターへ複写・ファイル作成ソートデーター消去	×
	次の①、②の順に選択して下さい。
	① コピー先印刷ソートデーターシート等選択
	② コピー元入力シート選択, コピー処理 ・
	★ 印刷ソートデーターシート等選択・データー削除処理 ▼
	キャンセルシート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理へ
-	

上の[図88]の画面のドロップダウンリスト

① コピー先印刷ソートデーターシート等選択



複写先の印刷ソートデーターシートを選択しますが、今の場合は「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」

① コピー先印刷ソートデーターシート等選択

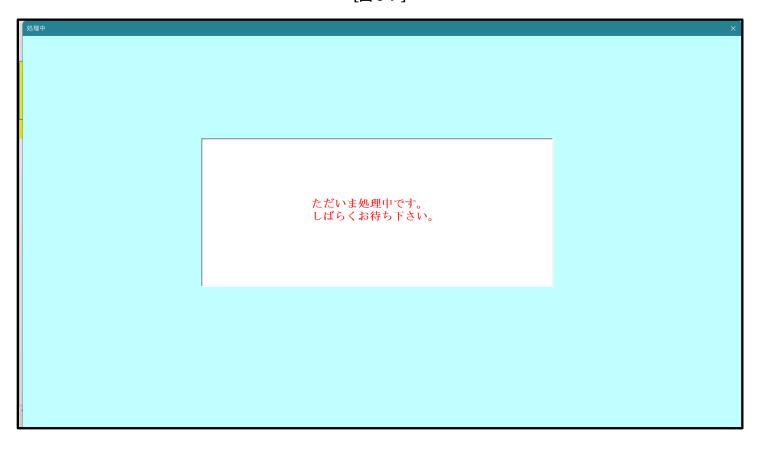
前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター 選択してとしてみます。

② コピー元入力シート選択,コピー処理

次に

して複写元の入力シート データー人力1(高校人試通知書作成データー) を選

択すると即座に途中次の[図89]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」 (デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。 複写が完了すると[図90]の画面が再び表示されます。



[図90]



上の[図 9 0]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックすると印刷フォームデーターソートシー

ト「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が表示されて次の[図91]の画面になります。ただし、

[図91]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図91]

				H-1	N6 -#		Man and	D 15 -7	est		A 5				375	-
	受	名受	り受	別受	学受	身受	町受	長身受	科受	科受 等験	命知受	合	内	便受	学受	L
ID 対象	検 番	験	が験した生	験	コ験	中験学生	村験	宛中験	等 験 1 生	多 數	令書験 区作生	否 等	定結	番験 号生	校験住生	ス
	骨	生氏	な生 ふ	生性	ド中	子生 校出	生市	名学生 校出	1 生	2 生	分成通	守	料 果	写生	任生	
1 対象1	5001	受験者氏		1	205	中学校20	- 11	0000			専門科以外	否	- / -	7217	771 1	メ
2 対象2	5002	受験者氏		男	205	中学校20	5	0000			専門科以外					3
3 対象3	5003	受験者氏		男	205	中学校20	5	00000			専門科以外					メ
4 対象4	5004	受験者氏	ふりがな4	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以外	否				×
5 対象5	5005	受験者氏	ふりがなり	男	105	中学校10	5	0000	普 通		専門科以外	否				メ
6 対象6	5006	受験者氏	ふりがなE	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以外	否				メ
7 対象7	5007	受験者氏	ふりがな?	男	1103	中学校11	03	00000	普 通		専門科以外	合				メ
8 対象8	5008	受験者氏	ふりがな8	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以外	否				メ
9 対象9	5009	受験者氏	ふりがなり	男	205	中学校20	5	00000	普 通		専門科以外	否				メ
10 対象10	5010	受験者氏	ふりがな]	男	1701	中学校17	01	0000	普 通		専門科以外	合				メ
11 対象11	5011	受験者氏	ふりがな]	男	125	中学校12	5	0000	普 通		専門科以外	否				メ
12 対象12	5012	受験者氏	ふりがな]	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以外	否				メ
13 対象13	5013	受験者氏	ふりがな]	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以外	否				メ
14 対象14	5014	受験者氏	ふりがな	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以外	否				メ
15 対象15	5015	受験者氏	ふりがな]	男	105	中学校10	5	0000	普 通		専門科以外	合				メ
16 対象16	5016	受験者氏	ふりがな]	男	205	中学校20	5	00000	普 通		専門科以外	否				×
17 対象17	5017	受験者氏			205	中学校20		0000			専門科以					×
18 対象18	5018	受験者氏		男	205	中学校20		0000			専門科以外					メ
19 対象19	5019	受験者氏	ふりがな]	男	205	中学校20	5	0000	普 通		専門科以	合				×
20 対象20	5020	受験者氏			205	中学校20		0000			専門科以外	否				1
21 対象21	5021	受験者氏			205	中学校20	5	00000	普 通		専門科以外	否				メ
22 対象22	5022	受験者氏		男	1202	中学校12	02	0000			専門科以外					メ
23 対象23	5023	受験者氏	ふりがなる	男	1202	中学校120	02	0000	普 通		専門科以外					メ
24 対象24	5024	受験者氏	ふりがな2	男	1103	中学校11		0000			専門科以外					×
25 対象25	5025	受験者氏	ふりがな2	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以外	否				メ
26 対象26	5026	受験者氏	ふりがな2	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以外	否				メ
27 対象27	5027	受験者氏			1103	中学校11	03	0000			専門科以外	否				X
28 対象28	5028	受験者氏		男	1103	中学校11		0000			専門科以外					×
29 対象29	5029	受験者氏	ふりがな2	男	1103	中学校11	03	0000	普 通		専門科以外	否				メ
30 対象30	5030	受験者氏			1103	中学校11		0000			専門科以外					×
31 対象31	5031	受験者氏			205	中学校20	5	00000	普 通		専門科以外	合				×
32 対象32	5032	受験者氏	ふりがな!		205	中学校20		0000			専門科以外					×
33 対象33	5033	受験者氏			2202	中学校22		00000			専門科以					1

16. ファイル 調査書等各種証明書作成システム Ver1 試用版(CV-DataBase8000Ver1 サンプル).xlsm 調査書等各種証明書作成システム Ver1(CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 台リリース版

サンプル).xlsm の場合:

ファイル「2021 調査書等各種証明書作成システム Ver1(CV-DataBase8000Ver1 コンピュータ 3 台リリース版サンプル).xlsm」を用いて説明いたします。

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ ^{処理呼出2} を選択すると次の [図92]の画面になります。

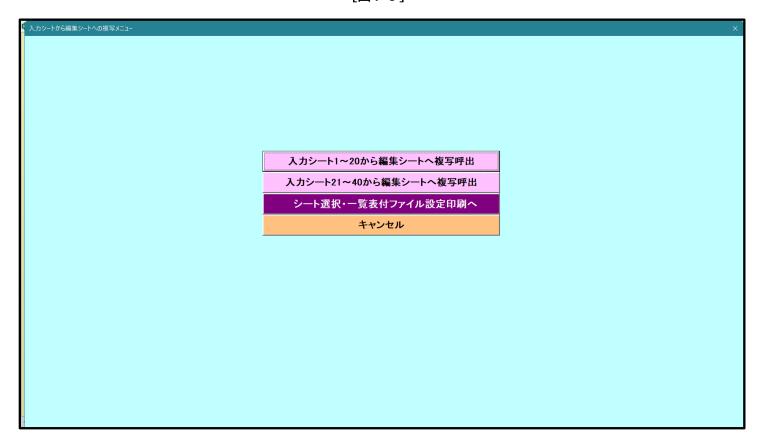
[図92]

ファイル 作成っ	ロビー用選択複写メニュー呼出	タイトル 行様式コピー 行高さ設定 呼出		
	ト間の複写処理呼出	シートズーム行列表示非表示呼出		
FDy	プダウン形式処理呼出	アクティブシート列幅調整呼出		
入力シートから	編集シートへの複写メニュー呼出	アクティブシート行高調整呼出		
入力シート	選択・データー行選択消去呼出	標準シート名等のシート名設定シートへの複写処理		
編集シートから入	カシートへの複写処理メニュー呼出	一覧表付加速印刷呼出		
印刷ソートデーターシ	ノートから入力シートへ 複写処理呼出	入力シート間の 複写メニュー 呼出		
選択編集シ	ート全データー削除初期化呼出	編集シート間の行及び列単位複写メニュー呼出		
選択編集シート行揖	入罫線区切りDATA入力準備処理呼出	行挿入コピー処理呼出		
選択編集シート行削	除罫線区切りDATA入力準備処理呼出	罫線引き処理呼出		
選択編	集シートデーター消去呼出	縦から横へのデーター複写呼出		
選択編集シートID	ナンバリング罫線5本区切り処理呼出	空白行含む行削除処理呼出		
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示		

上の[図92]の画面のコマンドボタン

入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出

をクリックすると、次の[図93]の画面になります。



更に、上の[図93]の画面のコマンドボタン

入力シート1~20から編集シートへ複写呼出

をクリックすると次の[図94]の画面になります。

カシート1〜20から編集シートへ複写 Page1 (入ガシート1〜10) Page2 (入力シート11〜20)			
一1 複写シート組合せ選択			
□ 入力AA1(調査書等氏名, 科目名)		,	•
厂入力AA2(調査書等評定)			v
厂入力AA3(調査書等単位数)			▼
□ 入力AA4(修得単位計,成績証明書備考)			<u> </u>
□入力AA5(調査書等出欠・コメント等)			▼
□ 入力AA6 (通知表科目)			▼
□ 入力AA7(通知表各科目1・2学期評価)		•	▼
□ 入力AA8(通知表各科目3学期評価)		,	▼
□ 入力AA9(通知表学年評価)		,	▼
□ 入力AA10(通知表学年評定)		,	•
2 処理	A. 1	A-1 12 12 1-2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
全シートチェック	全シートチェックキャンセル	全コンボボックスキャンセル	複写処理実行
頁内シートチェック	頁内シートチェックキャンセル	頁内コンボボックスキャンセル	
キャンセ	ノル 入力シート21~40か	らの複写へ 入力シートからの複写	デメニューへ

上の[図94]の画面の

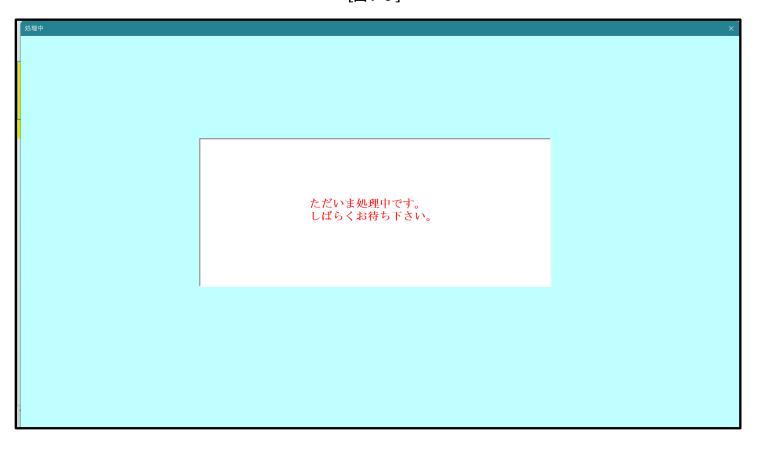
厂 入力AA1(調査書等氏名,科目名)		•
において、左側のチェックボックス		
□ 入力AA1(調査書等氏名,科目名)		にチェックを入れ
▼ 入力AA1(調査書等氏名, 科目名)		とし、また、
右側のドロップダウンリスト		
	•	でしをクリックし
て複写先の印刷フォームデーターソートシート「印刷	フォーム 15 ソートデーター」を選択して	C
進学用調査書印刷フォームソ	ートデーター	とし、更にコマンド

複写処理実行

ボタン

■をクリックすると複写処理が開始されます。

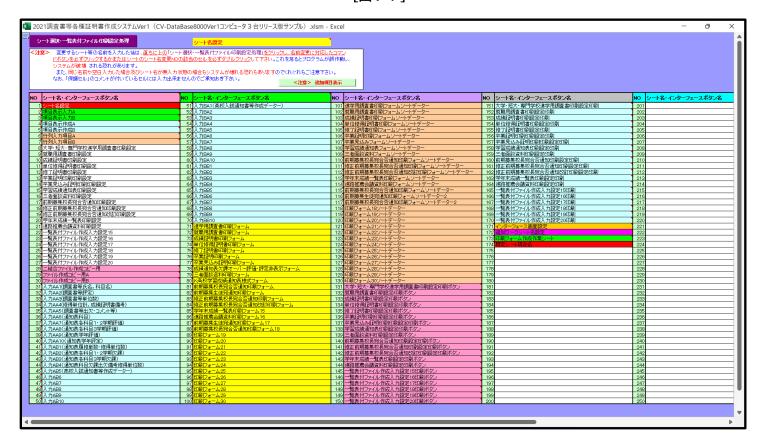
複写処理が開始されると途中次の[図95]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1(調査書等氏名,科目名)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「進学用調査書印刷フォームソートデーター」の第4行以下に複写されます。複写が完了すると下の[図96]の画面が再び表示されます。



[図96]

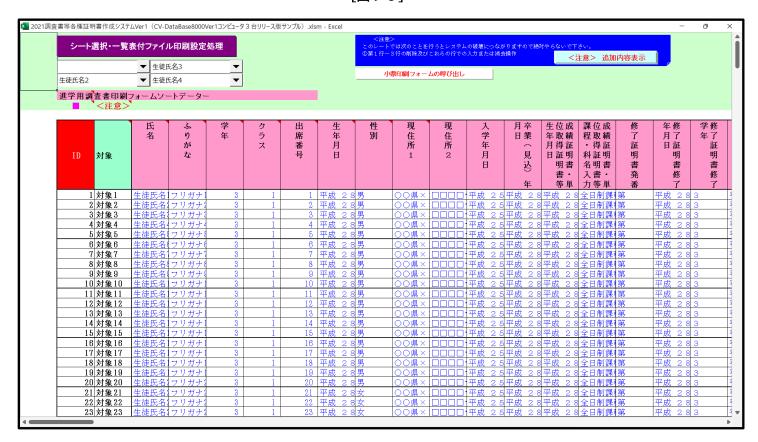


上の[図96]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックするとシート「シート名設定」が表示されて次の[図97]の画面になります。



上の[図 9 7]の画面の 101 <u>進学用調査書印刷フォームソートデーター</u> の部分におい

て、左側のセル 101 を選択してダブルクリックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「印刷フォーム 15 ソートデーター」が選択され次の[図98]の画面のようになります。ただし、[図98]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。



ファイル「2021 平成28年度第3学年個人別会計報告学年分(CV-DataBase100Ver1 コンピュータ3台リリース版).xlsm」を用いて説明いたします。

<u>シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理</u> 各シートに配置したコマンドボタン

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{「処理呼出3」}を選択すると次の[図99]の画面になります。

[図99]



上の[図99]の画面のコマンドボタン

入力シートから印刷ソートデーターシートへ複写処理等呼出

をクリックすると、次の[図100]の画面になります。

		_
入力シートからファイル作成ソートデーターへ複写・ファイル作成ソートデーター消去		×

	次の①、②の順に選択して下さい。	
	① コピー先印刷ソートデーターシート等選択	
	<u> </u>	
	② コピー元入力シート選択、コピー処理	
	Y	
	★ 印刷ソートデーターシート等選択・データー削除処理	
	▼ 口刷ノートナーツークート寺送が・ナーツー門际処理	
	<u>•</u>	
	キャンセル 戻る	

上の[図100]の画面のドロップダウンリスト

① コビー先印刷ソートデーターシート等選択

の部分で をクリックして複

写先の印刷ソートデーターシートを選択しますが、今の場合は「印刷フォーム 4 ソートデーター」選択して

① コピー先印刷ソートデーターシート等選択

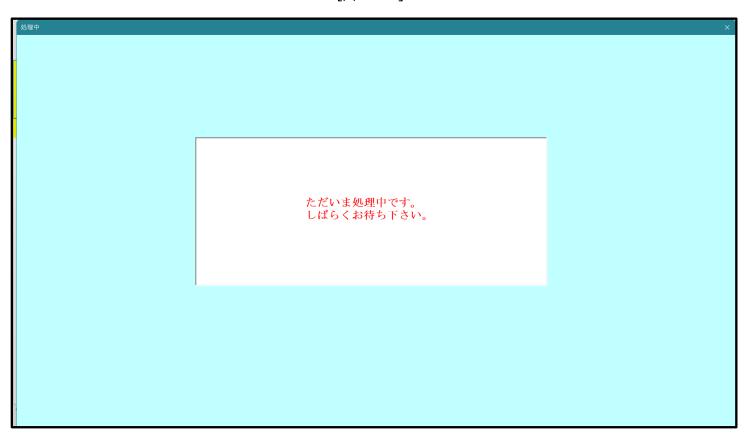
実力テスト印刷フォーム3ソートデーター としてみます。

② コビー元入力シート選択,コビー処理

次に の部分で をクリックし

て複写元の入力シート 人力AA1(3学年生徒データー) を選択す

ると即座に途中次の[図101]画面が表示されて、入力シート「入力 AA1」の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「実力テスト印刷フォーム 3 ソートデーター」の第4行以下に複写されます。複写が完了すると[図102]の画面が再び表示されます。

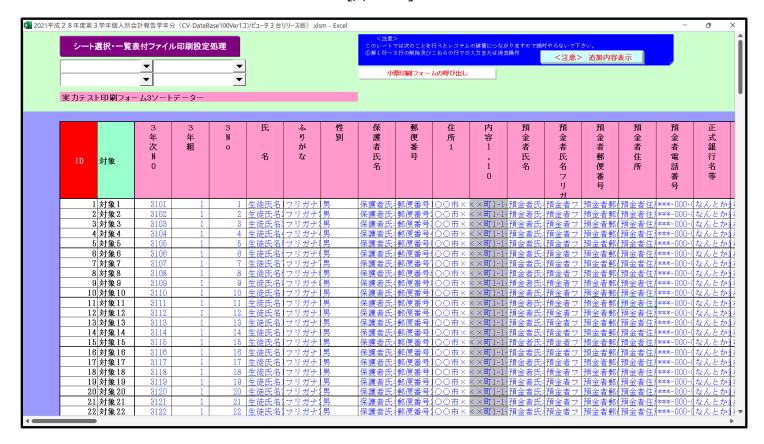


[図102]



[図103]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図103]



18.	ファイル				
		CV -DataBaseAdvance8000Ver1	(音声付き)	試用版.xlsm	
		CV -DataBaseAdvance8000Ver1	(音声付き)	(コンピュータ 〇台リリース配布版)	.xlsm
	の場合:				

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance8000Ver1(音声付き)(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

タンートに配置したコマンドボタン

をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{処理呼出2}を選択すると次の[図 1 0 4]の画面になります。

[図104]

シート選択・一覧表付ファイル設定印刷			×	
設定シート等選択、処理呼出1 処理呼出2 処理呼出3 処理呼出4	処理呼出5 処理呼出6 処理呼出7 処理呼出8	3 │ 入力シート選択 │ 印刷フォームシート選択 │ 印刷フォームソートデータ選択 │ 追加ワークシート1~54選択 │ 追加ワークシー	F	
	Norman and the	A STATE OF THE PARTY OF THE PAR		
ファイル 作成コピー 用選択		タイトル行様式コピー行高さ設定呼出		
シート間の 複写処 		シートズーム行列表示非表示呼出		
ドロップダウン 形式	処理呼出	アクティブシート列幅調整呼出		
入力シートから編集シート	への複写メニュー呼出	アクティブシート行高調整呼出		
入カシート選択・データ	一行選択消去呼出	標準シート名等のシート名設定シートへの複写処理		
編集シートから入力シートへの	D複写処理メニュー呼出	一覧表付加速印刷呼出		
印刷ソートデーターシートから入っ	フシートへ 複写処理呼出	入力シート間の 複写メニュー 呼出		
選択編集シート全データ	一削除初期化呼出	編集シート間の行及び列単位複写メニュー呼出		
選択編集シート行挿入罫線区切	りDATA入力準備処理呼出	行挿入コピー処理呼出		
選択編集シート行削除罫線区切	りDATA入力準備処理呼出	罫線引き処理呼出		
選択編集シートデー	ター消去呼出	縦から横へのデーター複写呼出		
選択編集シートIDナンバリング	事線5本区切り処理呼出	空白行含む行削除処理呼出		
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示シート見出し非表示		
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了		

上の[図104]の画面のコマンドボタン

入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出

をクリックすると、次の[図105]の画面になります。



更に、上の[図105]の画面のコマンドボタン

入力シート1~20から編集シートへ複写呼出

をクリックすると次の[図106]の画面になります。

I.S. I North S. I. Home				
カシート1~20から編集シートへ複写	1			
Page1 (入力シート1~10) Page2 (入力シート11~20) - 1 複写シート組合せ選択				
	,			
□ 入力AA1(高校入試通知書作成データ	-)	→		
「入力AA2 - 1 → 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 +		→		<u> </u>
□ 入力AA3□ 入力AA4		→		<u></u>
□ 入力AA5		→		v
□ 入力AA6		→		<u> </u>
□ 入力AA7		→	'	<u> </u>
□ 入力AA8		→		<u> </u>
□ 入力AA9		→		
□ 入力AA10		→		
_ 2 処理				
全シートチェック			全コンボボックスキャンセル	複写処理実行
頁内シートチェッ				
		シート21~40から	頁内コンボボックスキャンセル 6の複写へ 入力シートからの	複写メニューへ
				複写メニューへ
				複写メニューへ
の[図106]の画面の		シート21~40から		複写メニューへ
の[図106]の画面の	キャンセル 入力:			複写メニューへ
の[図106]の画面の	キャンセル 入力:	シート21~40から		複写メニューへ
の[図106]の画面の (カAA1(高校入試通知書作成データー) おいて、左側のチェック	キャンセル 入力: ボックス	シート21~40から		複写メニューへ
の[図106]の画面の	キャンセル 入力: ボックス	シート21~40から		
の[図106]の画面の (カAA1(高校入試通知書作成データー) おいて、左側のチェック	キャンセル 入力: ボックス	シート21~40から		複写メニューへ
の[図106]の画面の ADAA1(高校A試通知書作成データー) おいて、左側のチェック 入力AA1(高校入試通知	キャンセル 入か ボックス 書作成データー)	シート21~40から		
の[図106]の画面の (カAA1(高校入試通知書作成データー) おいて、左側のチェック	キャンセル 入か ボックス 書作成データー)	シート21~40から		
の[図106]の画面の (カAA1(高校入試通知書作成データー) おいて、左側のチェック 入力AA1(高校入試通知	キャンセル 入力: ボックス 書作成データー) 知書作成データー)	シート21~40から		にチェックを入れ
の[図106]の画面の ADAA1(高校A試通知書作成データー) おいて、左側のチェック 入力AA1(高校入試通知	キャンセル 入力: ボックス 書作成データー) 知書作成データー)	シート21~40から		にチェックを入れ
の[図106]の画面の (カAA1(高校入試通知書作成データー) おいて、左側のチェック 入力AA1(高校入試通知	キャンセル 入力: ボックス 書作成データー) 知書作成データー)	シート21~40から		にチェックを入れ とし、また、
の[図106]の画面の (カAA1(高校入試通知書作成データー) おいて、左側のチェック 入力AA1(高校入試通知	キャンセル 入力: ボックス 書作成データー) 知書作成データー)	シート21~40から		にチェックを入れ
の[図106]の画面の (カAA1(高校入試通知書作成データー) おいて、左側のチェック 入力AA1(高校入試通知 ▽ 入力AA1(高校入試通 即のドロップダウンリス	キャンセル 入力: ボックス 書作成データー) 知 書作成データー)	シート21~40から	らの複写へ 入力シートからの	にチェックを入れ とし、また、 ママをクリック
の[図106]の画面の (カAA1(高校入試通知書作成データー) おいて、左側のチェック 入力AA1(高校入試通知 ▽ 入力AA1(高校入試通 即のドロップダウンリス	キャンセル 入力: ボックス 書作成データー) 知 書作成データー)	シート21~40から	らの複写へ 入力シートからの	にチェックを入れ とし、また、
の[図106]の画面の (カAA1(高校入試通知書作成データー) おいて、左側のチェック 入力AA1(高校入試通知 ▼ 入力AA1(高校入試通知 ■	キャンセル 入力: ボックス 書作成データー) 知 書作成データー)	シート21~40から →「 「前期募集生	3の複写へ 入力シートからの 法徒宛通知印刷フォームン	にチェックを入れ とし、また、 ママをクリック

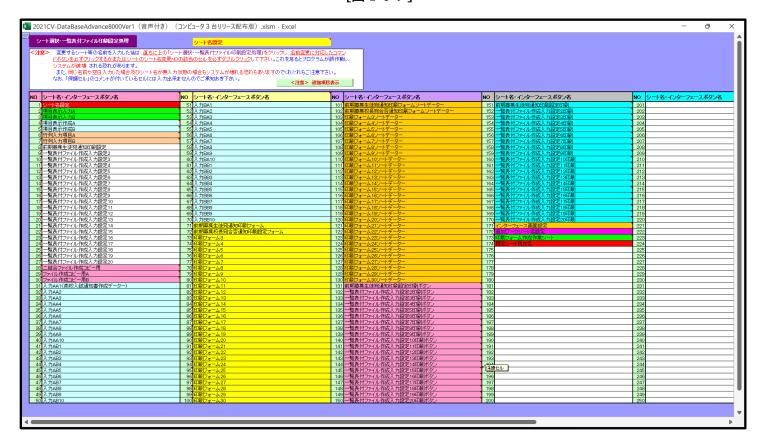
複写処理実行

複写処理が開始されると途中次の[図107]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。複写が完了すると下の[図108]の画面が再び表示されます。



[図108]

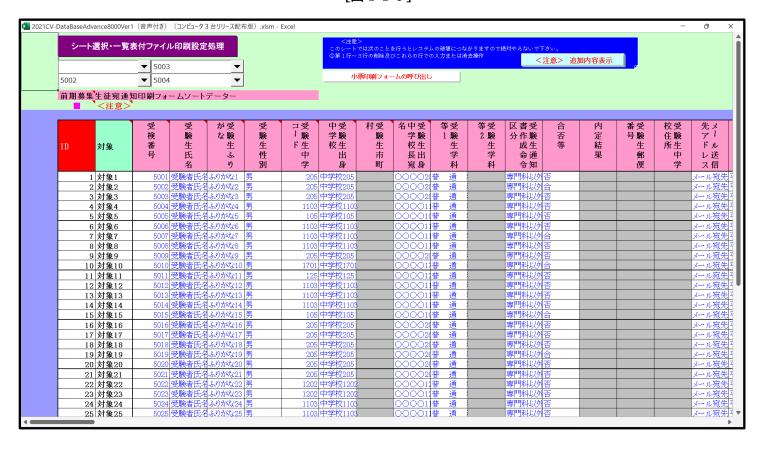




上の[図109]の画面の 101 前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター の部分にお

いて、左側のセル 101 を選択してダブルクリックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「前期募集 生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が選択され次の[図110]の画面のようになります。ただし、[図110]の 画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図110]



19.	ファイル		
		CV -DataBaseAdvance16000Ver1(音声付き)試用版.xlsm	
		CV -DataBaseAdvance16000Ver1(音声付き)(コンピュータ 〇台リリース配布版).xlsm	1
	の場合:		

ファイル「2021CV-DataBaseAdvance16000Ver1(音声付き)(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{「処理呼出之」}を選択すると次の[図111]の画面になります。

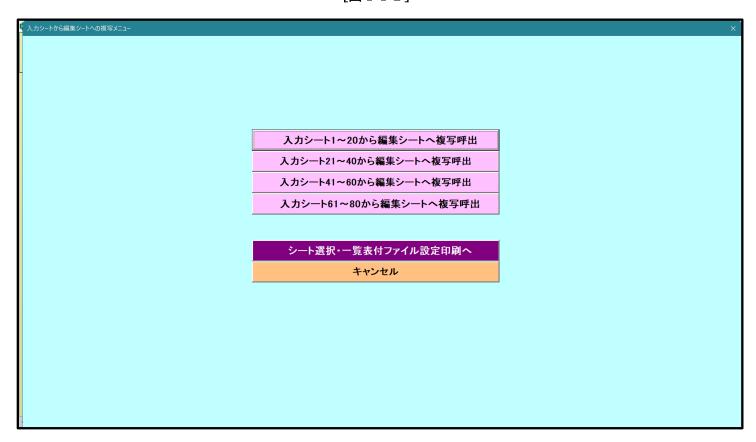
[図111]

ファイル作成コピー用選択後			トへの空白入力処理呼出 への空白入力処理呼出
シート間の複写			への至日入刀処理呼出 - ら空白入力消去処理呼出
入力シートから編集シートへ			ら空白入力消去処理呼出
入力シート選択・データー	-行選択消去呼出	選択入力シート	指定列空白埋め込み処理呼出
編集シートから入力シートへの	複写処理メニュー呼出	選択編集シート	指定列空白埋め込み処理呼出
選択編集シート全データー	-削除初期化呼出	選択入力シー	卜指定列空白消去処理呼出
選択編集シート行挿入罫線区切り	JDATA入力準備処理呼出 	選択編集シー	卜指定列空白消去処理呼出
選択編集シート行削除罫線区切り	JDATA入力準備処理呼出 	選択入力シート指定列	小行の指定全行への複写処理呼出
選択編集シートデー	9一消去呼出	選択編集シート指定列	小行の指定全行への複写処理呼出
選択編集シートIDナンバリング	罫線5本区切り処理呼出	アクティ	ブシート列幅調整呼出
入力シート間の複写メニュー呼出		アクティブシート行高調整呼出	
編集シート間の行及び列単位複写メニュー呼出		小票印刷フォームの呼出	
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示
セルの広範囲選択呼出	キャンセル	システム終了	

上の[図111]の画面のコマンドボタン

入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出

をクリックすると、次の[図112]の画面になります。

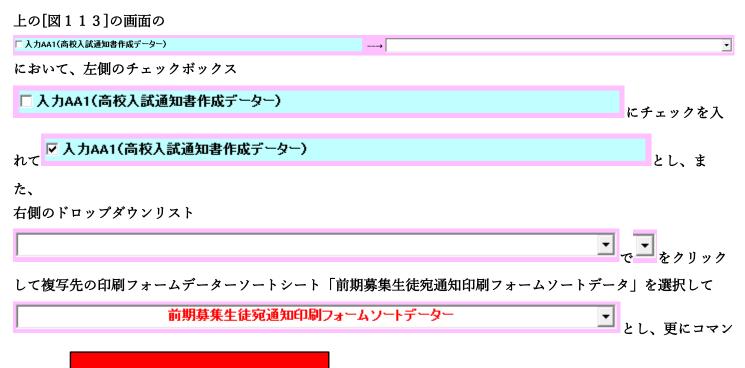


更に、上の[図112]の画面のコマンドボタン

入力シート1~20から編集シートへ複写呼出

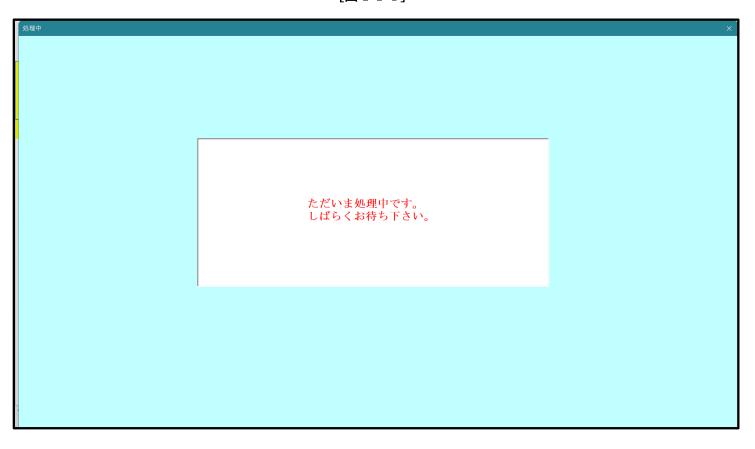
をクリックすると次の[図113]の画面になります。

複写シート組合せ選択					
[─] 入力AAI (高校入試通知書作成データー)				-	
「入力AA2		→		<u>-</u>	
「入力AA3					
□ 入力AA4 □ 入力AA5 □ 入力AA6 □ 入力AA7 □ 入力AA8			> >		
		>			
		>		_	
		>			
□ 入力AA9		>		_	
□ 入力AA10		→		▼	
2. 処理 ———————————————————————————————————					
全シートチェック	全シートチェックキャンセル	全コンボボックスキャンセル			
頁内シートチェック	頁内シートチェックキャンセル	頁内コンボボックスキャンセル	複写処理実行 		
		シート21~40からの複写へ	入力シートからの複写メニューへ		

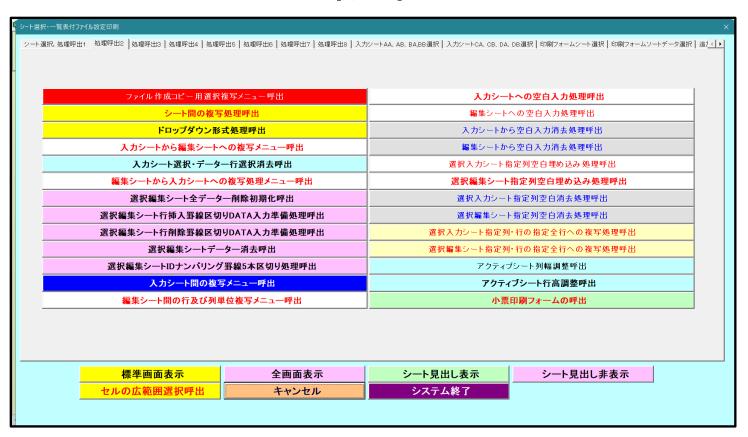


複写処理実行

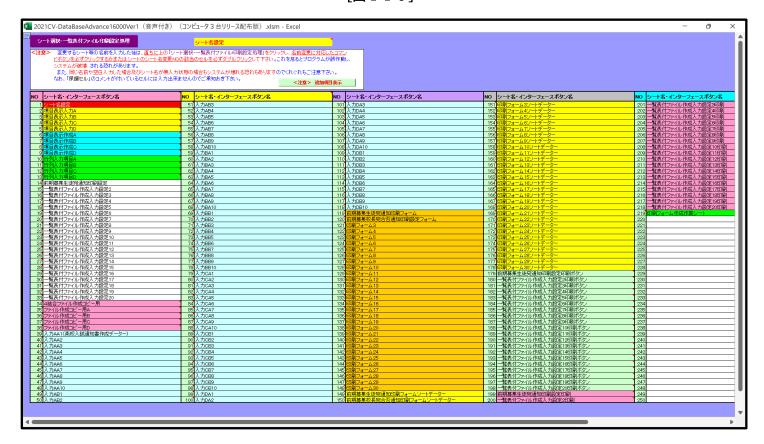
複写処理が開始されると途中次の[図114]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1 (高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。複写が完了すると下の[図115]の画面が再び表示されます。



[図115]



上の[図115]の画面のコマンドボタン キャンセル をクリックするとシート「シート名設定」が表示されて次の[図116]の画面になります。ただし、[図116]の画面は表示倍率 50%に縮小したものです。

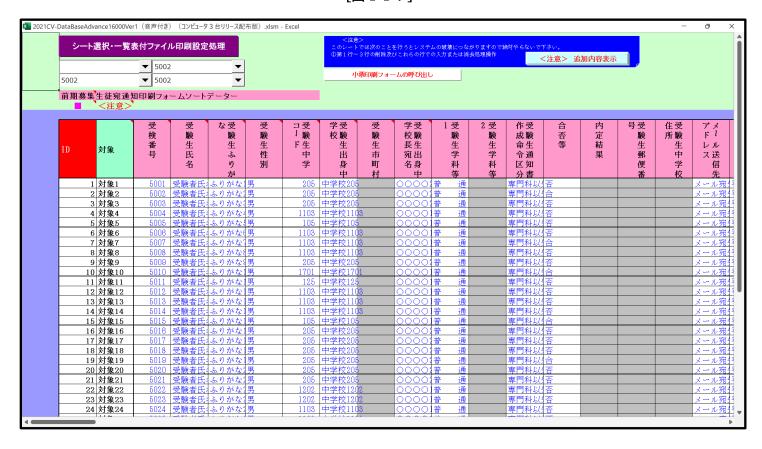


上の[図116]の画面の 149 前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター の部分にお

いて、左側のセル 149 前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデーター を選択してダブルク

リックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が選択され次の[図117]の画面のようになります。ただし、[図117]の画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図117]



20.	ファイル			
		CV-DataBaseMonster(Vol. 1)Ver1 試用版.xlsm		
		CV-DataBaseMonster(Vol)Ver1 (コンピュータ	台リリース配布版)	.xlsm
	の場合:			

ファイル「2021CV-DataBaseMonster(Vol.1)Ver1(コンピュータ3台リリース配布版).xlsm」を用いて説明いたします。

各シートに配置したコマンドボタン

シート選択・一覧表付ファイル印刷設定処理

をクリックしてユーザーフォーム

「シート選択・一覧表付ファイル設定印刷」を表示してタブ^{「処理呼出之」}を選択すると次の[図118]の画面になります。

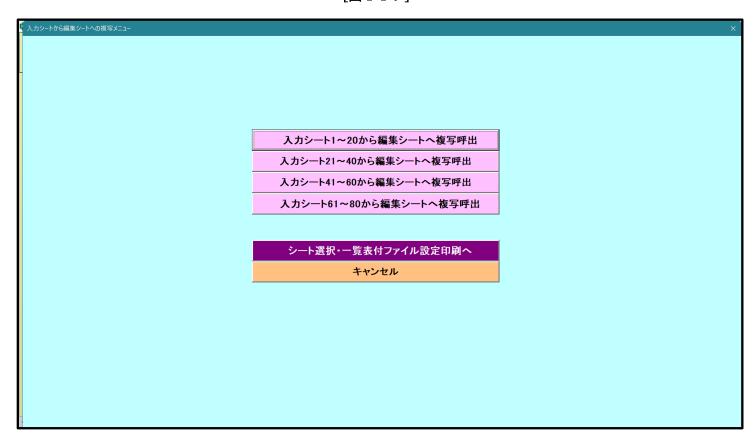
[図118]

ファイル 作成コピー 用選 シート間の複			ト への空白入力処理呼出 への空白入力処理呼出	
ドロップダウン形式処理呼出		入力シートから空白入力消去処理呼出		
入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出		編集シートから空白入力消去処理呼出		
入力シート選択・データー行選択消去呼出		選択入力シート指定列空白埋め込み処理呼出		
編集シートから入力シートへの複写処理メニュー呼出		選択編集シート指定列空白埋め込み処理呼出		
選択編集シート全データー削除初期化呼出		選択入力シート指定列空白消去処理呼出		
選択編集シート行挿入罫線区切りDATA入力準備処理呼出		選択編集シート指定列空白消去処理呼出		
選択編集シート行削除罫線区切りDATA入力準備処理呼出		選択入力シート指定列・行の指定全行への複写処理呼出		
選択編集シートデーター消去呼出 選択編集シートIDナンパリング罫線5本区切り処理呼出		選択編集シート指定列・行の指定全行への複写処理呼出 アクティブシート列幅調整呼出		
編集シート間の行及び列単位複写メニュー呼出		小票印刷フォームの呼出		
標準画面表示	全画面表示	シート見出し表示	シート見出し非表示	
セルの広範囲選択呼出	CV-DataBaseMonster制御	キャンセル	システム終了	

上の[図118]の画面のコマンドボタン

入力シートから編集シートへの複写メニュー呼出

をクリックすると、次の[図119]の画面になります。



更に、上の[図119]の画面のコマンドボタン

入力シート1~20から編集シートへ複写呼出

をクリックすると次の[図120]の画面になります。

入力シート1~10) Page2 (入力シート11~20				
複写シート組合せ選択 ――――				
厂 入力AA1(高校入試通知書作成データー)		→	•	
入力AA2		→		•
入力AA3		→		•
入力AA4		→		•
入力AA5				•
入力AA6				•
入力AA7		→		•
入力AA8		→		•
入力AA9		→		•
入力AA10		→		•
処理				
全シートチェック	全シートチェックキャンセル	全コンボボックスキャンセル	After them will after a fine	
頁内シートチェック	頁内シートチェックキャンセル	頁内コンボボックスキャンセル	複写処理実行	
	キャンセル 入力	シート21~40からの複写へ	入力シートからの複写メニュー	^

上の[図120]の画面の



複写処理実行

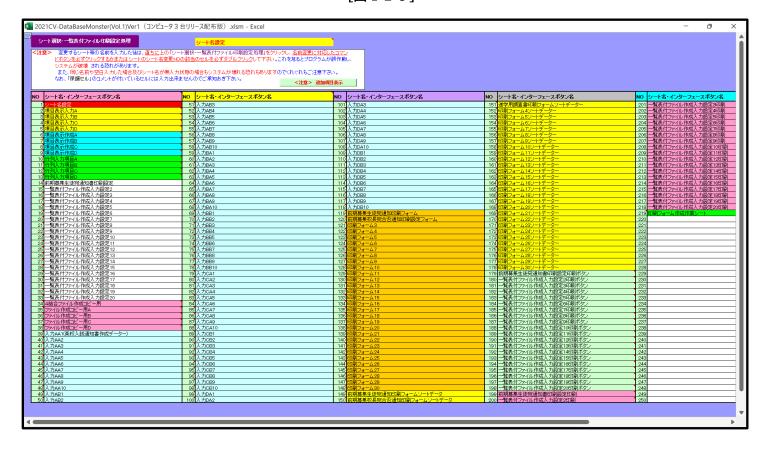
複写処理が開始されると途中次の[図121]の画面が表示されて、入力シート「入力 AA1(高校入試通知書等作成データー)」(デフォルトの入力シート名は「入力 AA1」です。)の第4行以下第5行、第6行、最終行である削除禁止行を除き全てのデーターが印刷フォームデーターソートシート「前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ」(デフォルトの印刷フォームデーターソートシート名は「印刷フォーム1ソートデーター」です。)の第4行以下に複写されます。複写が完了すると下の[図122]の画面が再び表示されます。



[図122]



れて次の[図123]の画面になります。ただし、[図123]の画面は表示倍率 50%に縮小したものです。 「図123]



上の[図123]の画面の 149 前期募集生徒宛通知印刷フォームソートデータ の部分にお

いて、左側のセル 149 を選択してダブルクリックすると、複写先の印刷フォームソートデーターシート「前期募集 生徒宛通知印刷フォームソートデータ」が選択され次の[図124]の画面のようになります。ただし、[図124]の 画面は表部分の項目の内容がわかるように行高、列幅、文字方向を縦に変更したものです。

[図124]

